

ことしの

上川町の予算



平成25年度
上川町予算説明書

は　じ　め　に

我が国を取り巻く環境は、昨年１２月の衆議院議員総選挙による新政権のもと、東日本大震災の深刻な打撃から立て直しが図られるなか、金融緩和や経済対策の効果などを背景に、景気回復へ向かうことが期待されていますが、先行き不透明な状況となっています。

道内においても、過疎化・少子高齢化の進行、回復の兆しの見えない経済情勢により地域産業の衰退、地域間格差拡大など一段と厳しさが増しております。

このような状況の中にあっても、地域における特性を活かし、小さくても「夢・希望・誇り」に満ちた上川をめざして、全力を尽くしてまいります。

国の平成２５年度の地方財政計画の状況におきましては、地方に交付される地方交付税の総額は、６年ぶりに前年度を下回るものの、地方税などの増収により、一般財源総額については、平成２４年度と同水準を確保するとされております。

また、緊急経済対策に基づく平成２４年度補正予算と一体的に「１５ヶ月予算」として編成される平成２５年度予算については、「地域の元気臨時交付金」が盛り込まれるなど「復興・防災対策」、「暮らしの安心・地域活性化」などに重点をおいております。

上川町の平成２５年度予算編成にあたっては、地方財政計画を基調に財政健全化指標を堅持しつつ、上川町まちづくり基本条例の実践と第９次総合計画後期初年度として、大雪森のガーデン事業、地域資源活用交流促進施設事業、上川中継局 TVH 送信設備整備事業、北１条線、南９条線道路改良事業、南町公園整備事業及び町内会防犯灯ＬＥＤ化助成事業などを主要事業として盛り込み、活力あるまちづくりを推進してまいります。

町政を担うにあたり、これまで進めてまいりました、住民との相互理解を深めることや安全・安心な住民生活を最優先課題として取り組んでまいりますとともに、財政の効率的運用と健全財政を基本に地域活性化に向け、町職員一丸となり創意工夫を重ね、活力と魅力あるまちづくりをめざして、その実現のため邁進してまいります。

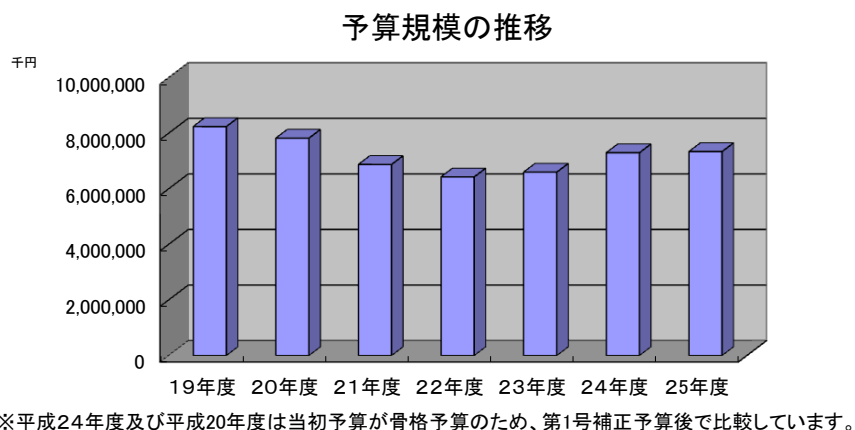
平成 25 年 3 月

上川町長 佐 藤 芳 治

平成25年度上川町予算

平成25年度の予算の概要についてお知らせをします。

上川町の平成25年度の予算額は、一般会計予算は、51億9,300万円、「特別会計予算」そして、「公営企業会計予算」を合わせ、73億4,045万6千円（前年度予算比較 4,070万3千円増、0.6%の増）となりました。



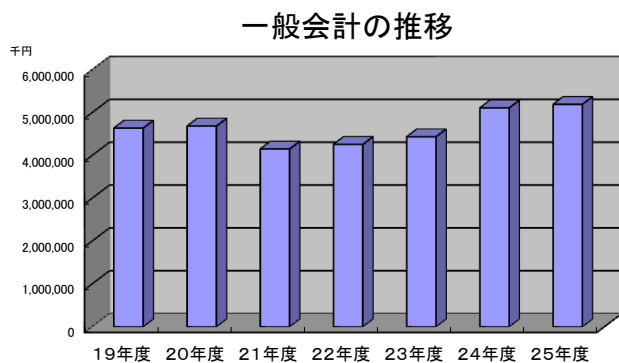
平成25年度上川町予算総括表

会 計 名	平成25年度予算額	平成24年度予算額	比 較
一般会計	51億9,300万円	51億0,955万6千円	8,344万4千円
特別会計合計	19億9,680万4千円	20億3,755万8千円	△4,075万4千円
国民健康保険事業特別会計	5億6,657万9千円	5億8,654万2千円	△1,996万3千円
後期高齢者医療事業特別会計	6,320万1千円	6,557万9千円	△237万8千円
介護保険事業特別会計	4億9,702万1千円	5億2,009万2千円	△2,307万1千円
町立診療所事業特別会計	3億5,983万7千円	3億3,618万1千円	2,365万6千円
介護老人保健施設事業特別会計	1億6,944万3千円	1億5,737万6千円	1,206万7千円
土地区画整理事業特別会計	280万円	320万円	△40万円
公共下水道事業特別会計	3億3,792万3千円	3億6,858万8千円	△3,066万5千円
企業会計合計			
水道事業会計	1億5,065万2千円	1億5,263万9千円	△198万7千円
合 計	73億4,045万6千円	72億9,975万3千円	4,070万3千円

一般会計予算の特徴

一般会計予算の総額は51億9,300万円となり、前年度予算に比べ8,344万4千円、1.63%の増となりました。旭ヶ丘交流施設として大雪森のガーデン（フォレストガーデン）整備事業などで1億5,236万円、福祉会館耐震改修事業4,597万円、消防自動車更新事業4,428万円の増となったのが大きな要因となっています。

そのほかに今年度の主な事業として、旭ヶ丘地区活性化事業、北1条線、南9条線をはじめとした道路整備事業、南町公園整備事業、総合体育館耐震改修等実施設計、上川中継局TVH送信設備整備事業などを実施します。しかし、各公共施設の老朽化等により、施設改修費等の支出も増えてきていることから、「行政改革大綱推進計画」に留意し、財政運営の安定化のため、人件費、物件費の経費削減を行い、効率的な予算の執行に努めていきます。

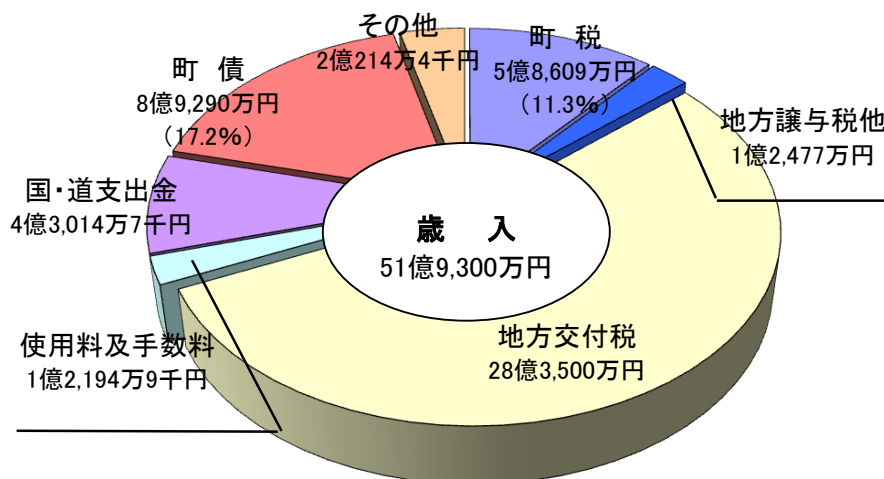


※平成24年度及び平成20年度は当初予算が骨格予算のため、第1号補正予算後で比較しています。

一般会計とは

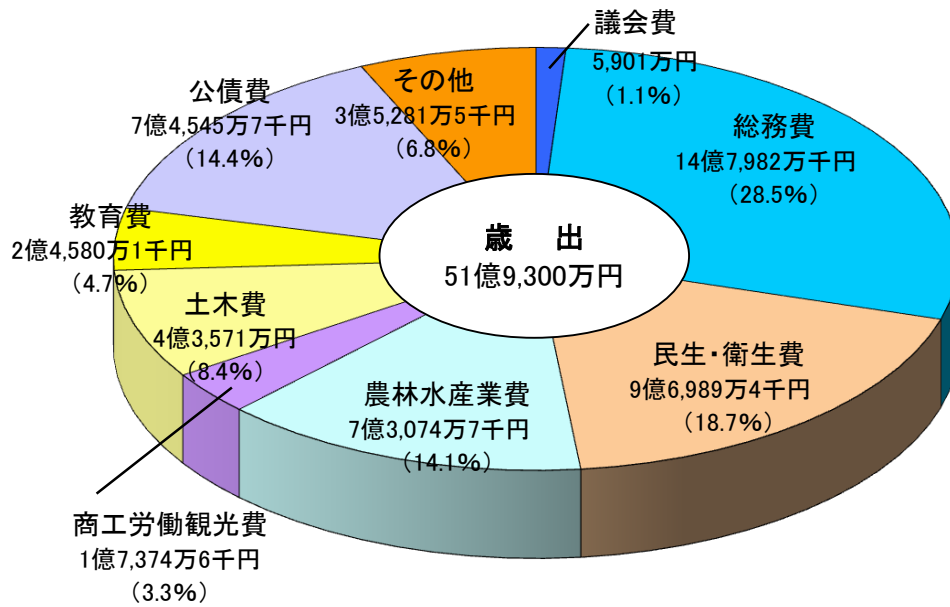
通常、上川町の予算というと、この一般会計のことを言います。一般会計とは、町の行政サービスの基本的な経費を計上している会計で、福祉や教育、道路の整備、産業の振興などさまざまな分野の仕事を行うための会計です。主な収入は、町税や国、道の支出金のほか地方交付税などです。

歳入では、町税では、個人町民税は町経済の落ち込みも一段落するとみて前年度予算比較では0.5%減、観光客の入込もV字に上昇する傾向も見られ、法人町民税（前年度予算比較8.2%増）と持ち直しながらも、評価替えなどから固定資産税は前年度予算比較で4.4%の減額、全体では前年度予算比較で0.4%の減となっています。地方交付税は、人口の減少などもありますが普通交付税の「地域経済・雇用対策費」の充当などにより臨時財政対策債を合わせた実質的な交付額を前年度予算比較9.7%増を見込んでいます。国・道支出金は地域の元気交付金などにより24.4%増、町債（臨時財政対策債除く。）は、層雲峡消防庁舎整備事業、住宅建設事業などの減により19.2%減額となっています。また、事業の実施により不足する財源については、公共施設整備基金からの繰入れにより、事業の実施を図ります。

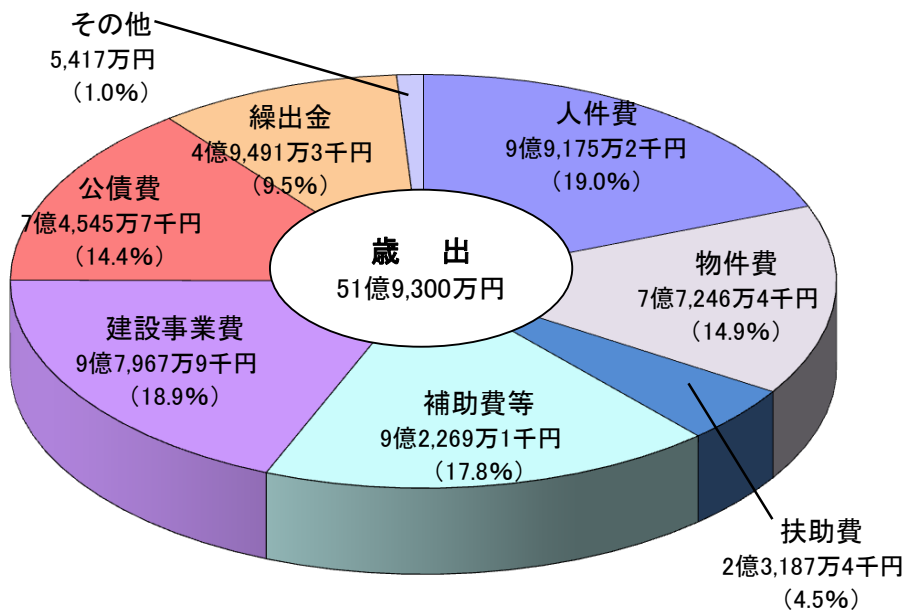


歳出では、人件費は退職採用などにより5.12%の減、物件費は臨時職員賃金、燃料等需用費、旭ヶ丘管理業務委託、備品購入などで28.42%の増、扶助費は障害福祉サービス、子ども医療費事業などにより25.01%の増、建設事業費は旭ヶ丘活性化事業、消防署層雲峡出張所整備事業などの縮減により21.73%の減、補助費は振興公社解散補償金などにより28.45%の増、公債費は4.47%の減、繰出金では診療所会計繰出金等で9.66%の増となっています。

目的別歳出内訳

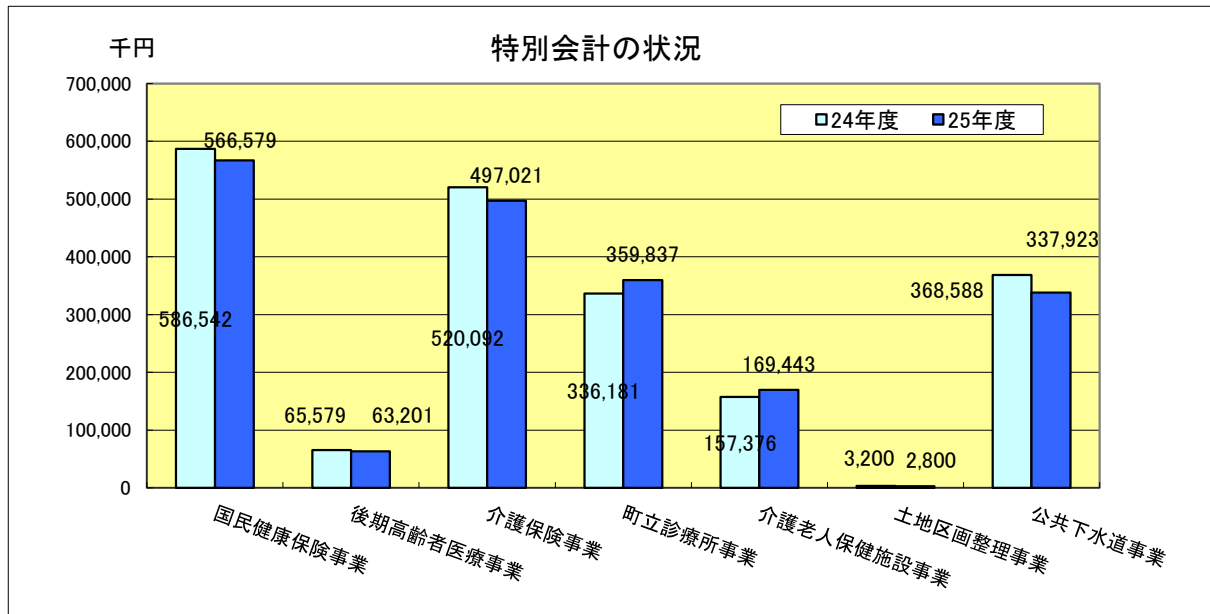


性質別歳出内訳



特別会計予算の特徴

特別会計の予算総額は19億9,680万4千円で前年度予算額に比べ、40,75万4千円、2.0%の減額となりました。国民健康保険事業(△3.4%)、介護保健事業(△3.6%)、公共下水道事業(△8.3%)、土地区画整理事業(△12.5%)減額しており、一方、国民健康保険上川町立診療所事業(7.0%)、介護老人保健施設事業(7.7%)で増加しています。



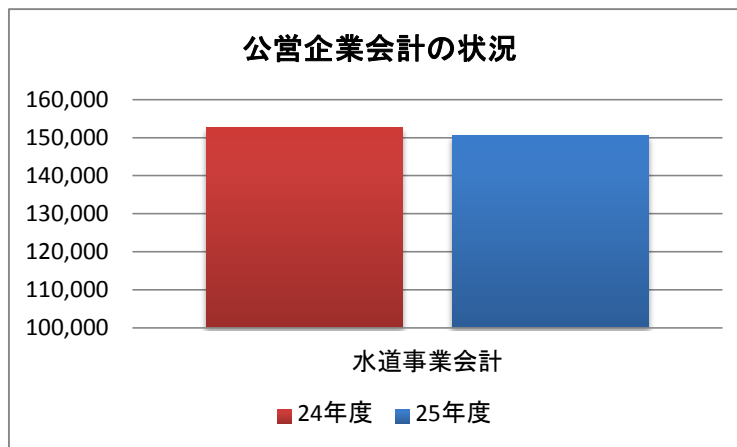
特別会計とは

特別会計とは、特定の目的のための会計で、国民健康保険税などの特定の収入があり、一般会計とは区分し、収入・支出を処理する会計です。

公営企業会計予算の特徴

上川町の公営企業会計は、水道事業会計があります。

水道事業会計の予算は、1億5,065万2千円で前年度当初予算額と比べ、198万7千円の減額となりました。



企業会計とは

企業会計とは、主にその事業の収益で経費を賄って運営している事業の会計をいいます。

積立金現在高（一般会計）

平成24年度末の積立金の現在高見込は、11億8,711万5千円で、平成24年度末の見込額は、各目的基金の一般会計への繰入などの結果、10億3,526万9千円で、平成23年度末から1億5,184万6千円の減額となる見込みです。

基 金 名		平成25年度末見込額	平成24年度末見込額	比 較
財政調整基金		4億5,904万3千円	4億5,501万5千円	402万8千円
減債基金		3億2,037万0千円	3億2,967万3千円	△ 930万3千円
その他 特定目 的基金	ふるさと創生基金	651万2千円	651万1千円	1千円
	地域福祉基金	2,742万4千円	2,975万4千円	△ 233万0千円
	公共施設整備基金	4億1,069万9千円	5億4,997万8千円	△1億3,927万9千円
	ふるさと応援基金	512万2千円	534万5千円	△ 22万3千円
	森林環境整備基金	2,001万5千円	2,001万4千円	1千円
	その他	2,712万1千円	2,711万6千円	5千円
計		12億7,630万6千円	14億2,340万6千円	△ 1億4,710万0千円

※財政調整基金～予期しない収入の減少や不時の歳出増加などに備え、長期的視野に立った計画的な財政運営を行うために、財源の余裕のある年度に積み立てるお金です。

※減債基金～公債費の償還を計画的に行うための資金を積み立てる目的で設けられているものです。

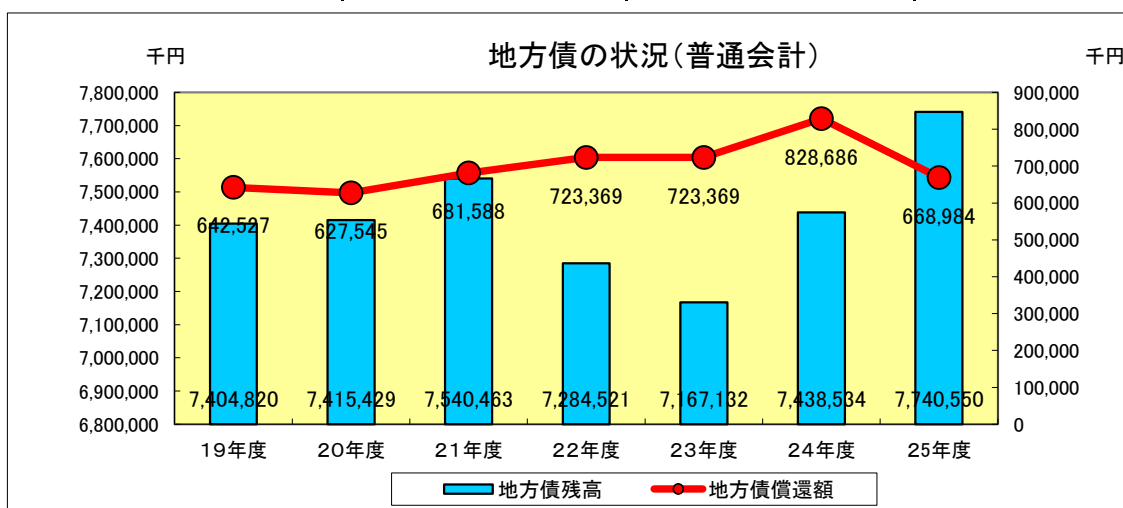
※その他特定目的基金～特定の目的のため資金を積み立てるものです。

地方債現在高の状況

自治体の予算では、その年度に使うお金は、その年度の収入で賄うことを基本としていますが、その年度の収入では多額の費用がかかる公共事業などを行うことがむずかしくなりますので、自治体でも必要な資金を借り入れることができる制度が設けられています。この制度が地方債です。道路や学校などの施設整備は、その恩恵を現在の住民ばかりでなく、世代を超えて長く受ける施設です。世代間の負担を公平にするという意味でも、地方債の発行による資金確保を行っています。

平成24年度末の地方債の現在高見込は、全ての会計をあわせて98億9,684万8千円で、平成25年度末の見込額は、平成25年度中の返済や旭ヶ丘活性化事業などに伴う借り入れなどにより、101億4,564万2千円で、平成24年度末より2億8,622万4千円の増額となる見込みで

基金名	平成25年度末見込額	平成24年度末見込額	比較
一般会計	77億2,197万4千円	74億1,876万0千円	3億0,321万4千円
町立診療所事業特別会計	4,770万円	4,770万円	0円
土地区画整理事業特別会計	1,857万6千円	1,977万4千円	△ 119万8千円
公共下水道事業特別会計	19億8,483万7千円	20億3,071万6千円	△ 4,587万9千円
水道事業会計	3億7,255万5千円	3億7,989万8千円	△ 734万3千円
計	101億4,564万2千円	98億9,684万8千円	2億4,879万4千円



※H24年度の地方債償還額には、繰上償還1億4,098万2千円を含みます。

事業別の予算説明

平成25年度は、「第9次上川町総合計画」の後期計画初年度となります。「第9次上川町総合計画」の基本理念「一人ひとりが主役のまちづくり」、「心の豊かさを追求するまちづくり」、「広域的な視野に立ったまちづくり」に基づき、『自然と調和した未来“小さくても「夢・希望・誇り」に満ちた上川」』をめざしたまちづくりを推進していきます。「第9次上川町総合計画」の6つのまちづくり大綱の区分により一般会計の事業内容をご紹介します。

説明書の見方

1. 健やかで心ふれあうまちづくり

(1) 保健対策の充実

● 予防接種事業

「第9次上川町総合計画」のまちづくり大綱

「第9次上川町総合計画」の基本目

25年度予算額

前年度予算

担当部署

事業名

保健福祉課健康増進グループ

621万円 (2716万円) ○

事業内容

前年度予算との比較

事業に係る財源の内訳

財源内訳	
インフルエンザ予防接種国保会計負担金	20万円
後期会計肺炎球菌予防接種負担金	54万円
すこやか推進事業補助金	25万円
町の一般財源	522万円

※ 前年度予算との比較については、○=前年度より増額、◇=前年度同額、▲=前年度より減額、☆=新規事業 ▼=事業廃止です。

1 健やかで心ふれあうまちづくり 8億0,844万円 (6億8,628万円) ○

本町に暮す人々の健康や、生涯を通じた福祉支援体制を確保し、だれもが安心して、やすらぎのある生活を送ることが、住み良いまちづくりの条件であります。

日々の生活を通じた健康づくり、生きがいがづくりを支援する一方で、保健・医療・福祉サービスの充実に努め、良質で均一なサービス提供体制の向上を図り、一人ひとりが思いやりを持って、互いにささえあうまちづくりを進めてまいります。

(1) 保健対策の充実 7,330万円 (2,977万円) ○

町民が生涯にわたり心身ともに健康で安心して生活を送っていくためには、一人ひとりが自らの健康管理に関心を持ち、意識することが重要であり、「健康かみかわ21（第2次）」計画に基づき、健康施策を行ってまいります。

生活習慣病予防については、「第2期特定健康診査等実施計画」に基づき、特定健診・特定保健指導などを実施するとともに、がん検診、健康相談、健康教育、訪問指導、栄養指導、国保被保険者以外の健康診査を行うなど、町民の健康づくり事業の推進に取り組んでまいります。

また、妊婦健診の充実、妊産婦・乳幼児などの母子保健の推進に努めるとともに、「お母さんと子どもの健康ファイル」を活用し、乳幼児期から一人ひとりの発達に応じた支援を進めてまいります。

予防接種事業については、75歳以上の肺炎球菌など、各種予防接種の費用助成を行い事業の充実を図ってまいります。

● 福祉会館管理経費 5,768万円 (1,376万円) ○

保健福祉課健康増進グループ

平成25年度当初予算書ページ：62・63

福祉会館(保健センター)の燃料費や施設管理委託などの維持管理を行う経費です。

今年度は平成24年度から繰越している耐震化工事に合わせて、ボイラー改修、ロビーや大ホールなどの内部改修、重油タンクのコーディング工事などを行います

財源内訳	
国からの補助金	3,050万円
福祉会館使用料	2万円
町の一般財源	2,716万円

●予防接種事業

保健福祉課健康増進グループ
平成25年度当初予算書ページ：62・63

621万円 (716万円) ▲

感染症の予防や流行を防ぐため、BCG、インフルエンザ、風疹・麻疹、4種混合（破傷風、百日咳、ジフテリア、ポリオ）、子宮頸がん、ヒブ、小児肺炎球菌、水ぼうそうの予防接種に対する補助を行います。今年度から、高齢者肺炎球菌の予防接種に対しても助成を行います。

財源内訳	
インフルエンザ予防接種国保会計負担金	20万円
後期会計肺炎球菌予防接種負担金	54万円
すこやか推進事業補助金	25万円
町の一般財源	522万円



●各種がん検診事業

保健福祉課健康増進グループ
平成25年度当初予算書ページ：62・63

380万円 (401万円) ▲

がんの早期発見と早期治療ため胃がん、肺がん、大腸がん、子宮がん、乳房がん、卵巣や前立腺がんの検診を行う事業です。

財源内訳	
国からの補助金	15万円
道からの補助金	1万円
町の一般財源	364万円

●妊婦健診

保健福祉課健康増進グループ
平成25年度当初予算書ページ：62・63

168万円 (176万円) ▲

母胎と胎児の健康を維持するため、一般的妊婦健診分（14回）超音波検査（6回）の助成を行う事業です。

財源内訳	
町の一般財源	168万円



●その他保健対策事業

乳幼児健診事業	保健福祉課健康増進グループ	62万円	(57万円)	○
健康検診事業	保健福祉課健康増進グループ	26万円	(29万円)	▲
肝炎ウィルス検査事業	保健福祉課健康増進グループ	17万円	(19万円)	▲
エキノコックス血清検査事業	保健福祉課健康増進グループ	6万円	(4万円)	○
保健事業関係経費	保健福祉課健康増進グループ	282万円	(199万円)	○

(2) 医療及び介護施設の充実

2億1,700万円 (1億8,050万円) ○

医療及び介護サービスの安定的な提供と経営の健全化を図るため、北海道家庭医療学センターと連携し、町民の「かかりつけ医」、「介護施設」としての役割を担うとともに、持続可能な事業運営に努めてまいります。

本年度も医師4名体制で、患者及び利用者本位の良質なサービスの提供、外来待ち時間の改善、訪問診療の充実、保健・介護関係者との連携などにより、住民サービスの向上を図るとともに、地域に根ざした医療及び介護環境の充実に努めてまいります。



●国民健康保険町立診療所特別会計繰出金 上川医療センター 1億7,350万円 (1億5,000万円) ○
平成25年度当初予算書ページ：62・63

町立診療所を運営していくための町からの繰出金です。ことしの町立診療所事業では、低床ベッド、高齢者用機能向上機器などを整備していきます。

財源内訳	
道からの補助金	1,900万円
町の一般財源	1億5,450万円

●介護老人保健施設事業特別会計繰出金 上川医療センター 4,350万円 (3,050万円) ○
平成25年度当初予算書ページ：52・53

町立診療所に併設している介護老人福祉施設運営のための町からの繰出金です。

財源内訳	
道からの補助金	800万円
町の一般財源	3,550万円

(3)地域福祉の充実 1,993万円 (1,695万円) ○

加速する高齢化により、家庭や社会を取り巻く環境が大きく変化する中で、地域福祉に対するニーズの多様化に伴い、地域社会における相互扶助の充実と生活基盤の確立が強く求められています。町内自治会を中心とした地域ネットワークの充実を図るとともに、心のふれあう温かい地域社会を築くため、住民ニーズに沿った福祉活動を推進してまいります。

地域福祉の担い手となる社会福祉協議会、民生委員児童委員、介護保険施設などと連携を強化するとともに、支援に努めてまいります。

また、だれでも気軽に立ち寄ることができ、交流の場となるまちなかサロン事業に支援をしてまいります。

●社会福祉協議会運営費事業 保健福祉課介護福祉グループ 1,286万円 (1,034万円) ○
平成25年度当初予算書ページ：48・49

安心して暮らせるまちづくりのため、地域に根ざした福祉活動を推進する社会福祉協議会に対し補助を行う事業です。居宅サービス事業者、居宅介護支援事業者として地域福祉サービスの一層の充実を図るための拠点として運営されています。

財源内訳	
町の一般財源	1,286万円

●福祉灯油助成事業 保健福祉課介護福祉グループ 323万円 (327万円) ▲
平成25年度当初予算書ページ：48・49

冬期間の生活に影響を及ぼす灯油価格の変動が、高齢者や障害者などの低所得世帯の家計を圧迫する状況になっていることから、その経済的負担を軽減するため、灯油購入に係る費用の一部(800分)を助成する事業です。

財源内訳	
道からの補助金	50万円
町の一般財源	273万円

●民生委員児童委員協議会活動事業 保健福祉課介護福祉グループ 236万円 (236万円) ◇
平成25年度当初予算書ページ：48・49

地域の身近な相談員として活動をしている民生委員・児童委員の研修活動を支援するため、協議会に対し交付金を交付する事業です。

財源内訳	
道の負担金	154万円
町の一般財源	82万円



●その他地域福祉事業			
民間在宅福祉支援事業	保健福祉課介護福祉グループ	60万円	(57万円) ○
社会福祉総務管理経費	保健福祉課介護福祉グループ	70万円	(23万円) ○
戦没者慰霊追悼式事業	保健福祉課介護福祉グループ	6万円	(6万円) ◇
遺族会運営費事業	保健福祉課介護福祉グループ	3万円	(3万円) ◇
保護司会上川支部運営事業	保健福祉課介護福祉グループ	9万円	(9万円) ◇

(4) 子育て環境の充実

1億1,116万円 (1億0,012万円) ○

急速に進行する少子化の中で、子どもを産み育てやすい環境を整えていくために、国や道と連携し情報提供や相談体制の充実を図り、「上川町次世代育成支援対策推進行動計画」に基づき、実効性のある子育て支援策を推進してまいります。

社会問題となっております児童虐待など子どもの育成に関わる多種多様な課題につきましては、関係者と連携を図り、適切かつ迅速な対応に努めてまいります。

子育て家庭の支援として、中学生までの医療費の全額助成や出産祝い金、出産祝い品贈呈事業を行ってまいります。

保育サービスにつきましては、中央保育所を中心に育児や子育ての支援に努めるとともに、子育て支援センターについても、安心できる環境の中で、活動の充実を図ってまいります。

●児童手当（子ども手当）事業

保健福祉課介護福祉グループ

4,177万円

(4,363万円) ▲

平成25年度当初予算書ページ：56・57

次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを支援するために、国が実施している子ども手当、児童手当の事業費です。支給対象は中学校修了前の子どもの保護者です。一部地方の負担が増えています。

財源内訳

国の負担金	2,902万円
道の負担金	637万円
町の一般財源	638万円

●保育所関係経費

中央保育所

4,347万円

(4,126万円) ○

平成25年度当初予算書ページ：56・57

保護者等が仕事などにより、家庭で保育できない乳児・幼児を保育する保育所の運営経費です。

財源内訳

保育料	482万円
北1条線工事移転補償費	350万円
広域入所委託料	121万円
給食材料費職員負担分など	73万円
町の一般財源	3,321万円



●子ども医療費助成事業

保健福祉課医療給付グループ

1,353万円

(481万円) ○

平成25年度当初予算書ページ：50・51

乳幼児の健やかな成長と保健の向上のため、子供に対する医療費の全額助成を行う事業です。平成25年1月からは、対象を中学校修了前まで拡充しています。

財源内訳

道からの補助金	198万円
町の借入金	940万円
高額医療費の医療保険者負担分	30万円
町の一般財源	185万円

●未熟児養育医療事業

保健福祉課医療給付グループ

72万円

(0万円) ☆

平成25年度当初予算書ページ：52・53

医療を必要とする未熟児に対して養育に必要な医療の給付を行うことにより、未熟児の健康の増進を図る事を目的とした事業です。母子保健法が改正され、平成25年4月1日より権限移譲されます。

財源内訳

道からの補助金	22万円
道からの補助金	11万円
高額医療費の医療保険者負担分	28万円
町の一般財源	11万円

●ひとり親家庭等医療費助成事業

保健福祉課医療給付グループ
平成25年度当初予算書ページ：52・53

184万円

(232万円) ▲

ひとり親家庭の生活安定と保健の向上のため、ひとり親家庭などの母や父と児童に対し医療費の一部を助成する事業です。(所得制限などの要件があります。)中学生以下の子については、子ども医療費助成制度が併用できます。

財源内訳	
道からの補助金	52万円
高額医療費の医療保険者負担分	10万円
町の一般財源	122万円



●母子通園センター設置事業

保健福祉課介護福祉グループ
平成25年度当初予算書ページ：56・57

430万円

(303万円) ○

発達に不安や心配がある子どもに対し、子どもの発達に合わせた遊びを中心に療育を行い、成長を促すため設置をされている母子通園センター(当麻町)の運営経費に対する負担を行う事業です。

財源内訳	
町の一般財源	430万円

●支援センター事業

中央保育所
平成25年度当初予算書ページ：58・59

213万円

(213万円) ◇

子育てに対する情報の提供、相談や豊かな子育て事業を行うため、子育て支援センターを開設運営する事業です。

財源内訳	
国からの補助金	106万円
ふるさと応援基金からの繰入金	2万円
町の一般財源	105万円

●出産祝品事業

保健福祉課介護福祉グループ
平成25年度当初予算書ページ：58・59

60万円

(60万円) ◇

上川町在住者が出産したときに、町から祝品を贈る事業です。

財源内訳	
町の一般財源	60万円

※全額第1号補正

●出産祝金

保健福祉課介護福祉グループ
平成25年度当初予算書ページ：58・59

100万円

(160万円) ▲

次代の社会を担う子どもの健全な育成を図るため、3人目以降の子どもの出産時に祝金を支給する事業です。

財源内訳	
町の一般財源	100万円

●その他子育て環境事業

母子通園センター通所交通費助成事業
児童福祉総務管理経費

保健福祉課介護福祉グループ
保健福祉課介護福祉グループ

18万円
162万円

(13万円) ○
(61万円) ○

(5) 高齢者福祉の充実

3,873万円 (4,689万円) ▲

高齢化率が年々上昇する中で、高齢者が生きがいを感じながら健康に暮らすことは、活力あるまちづくりにおいて重要な課題であり、その環境づくりが求められております。

今後の高齢者福祉施策及び介護保険事業の基本的な指針を定めた「第5期上川町高齢者保健福祉計画及び上川町介護保険事業計画」に基づき、高齢者が住みなれた地域と関わりを持ち、楽しく充実した生活を送ることができるよう、各福祉団体との連携を深め、生きがいづくり・生活支援などの充実を図ってまいります。

介護保険事業につきましては、高齢者のニーズに合わせた介護サービスや介護予防を重視したサービスなどの充実に努めてまいります。

また、グループホームを利用する低所得者に対し、家賃などの一部を助成する事業を行います。

●社会福祉センター管理経費

保健福祉課介護福祉グループ

960万円 (942万円) ○

平成25年度当初予算書ページ：52・53

社会福祉センター（ふれあいセンター）の燃料費や施設管理委託などの維持管理を行う経費です。

財源内訳

町の一般財源	960万円
--------	-------

●地域ケア対策事業

保健福祉課介護福祉グループ

945万円 (905万円) ○

平成25年度当初予算書ページ：54・55

社会福祉協議会に家事援助サービス（ホームヘルパー派遣）や電話サービス（安否確認と電話相談）などの事業を実施する経費を交付する事業です。

財源内訳

町の借入金	940万円
町の一般財源	5万円



●まちなかサロン事業

保健福祉課介護福祉グループ

170万円 (0万円) ☆

平成25年度当初予算書ページ：54・55

高齢者や障がい児・者、子育て中の方が、生きがい活動と元気に暮らすきっかけづくりを見つけ、地域の人同士のつながりを深める自主活動の場として活用する事業です。まちなかに交流の場をもうけることで住民の地域への関心を深め、近隣での助け合いを育みます。

財源内訳

町の一般財源	170万円
--------	-------

●老人福祉施設措置費事業

保健福祉課介護福祉グループ

163万円 (555万円) ▲

平成25年度当初予算書ページ：54・55

65歳以上の高齢者で身体上、精神上、環境上、経済上の理由で、家庭で養護を受けることがむずかしい方が、入居できる養護老人ホームの入居者の生活費などを負担する事業です。

財源内訳

入所者費用徴収金	17万円
町の一般財源	146万円



●社会福祉法人かみかわ福寿園施設改修事業

保健福祉課介護福祉グループ

234万円 (22万円) ○

平成25年度当初予算書ページ：48・49

平成24年度に実施した、社会福祉法人上川福寿園の施設改修事業借入金の償還金に対する補助を行う事業です。

財源内訳

地域福祉基金繰入金	234万円
-----------	-------

●社会福祉法人等利用者負担軽減事業

保健福祉課介護福祉グループ

150万円 (170万円) ▲

平成25年度当初予算書ページ：54・55

介護保険サービスの利用者の負担軽減を図るため、町民税非課税世帯で一定の所得要件に該当する方を対象に、介護保険サービスの利用者負担額を軽減する事業です。

財源内訳

道からの補助金	107万円
町の一般財源	43万円

●高齢者等介護予防・生活支援事業

保健福祉課介護福祉グループ

308万円

(203万円) ○

平成25年度当初予算書ページ：54・55

介護予防と自立した生活を確保するため、ひとり暮らしの高齢者などを対象に、除雪サービス、生活支援ショートステイや外出支援サービスを提供する事業です。

財源内訳	
サービス利用者負担金	18万円
町の一般財源	290万円

●長寿祝い金

保健福祉課介護福祉グループ

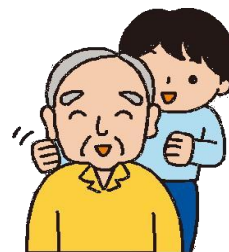
164万円

(166万円) ▲

平成25年度当初予算書ページ：54・55

多年にわたり社会の発展に寄与してきた高齢者に対して、感謝の意を表し長寿のお祝いとして、数え年77歳、88歳、99歳と100歳以上の高齢者に、長寿祝い金を支給する事業です。

財源内訳	
町の一般財源	164万円



●高齢者事業団運営費事業

保健福祉課介護福祉グループ

155万円

(168万円) ▲

平成25年度当初予算書ページ：54・55

高齢者が地域社会の活動と密接な関係を保ちながら、経験と能力を生かした働く機会を確保するため活動している高齢者事業団に対し、活動経費の補助を行う事業です。

財源内訳	
町の一般財源	155万円

●高齢者福祉タクシー料金等助成事業

保健福祉課介護福祉グループ

136万円

(139万円) ▲

平成25年度当初予算書ページ：46・47

高齢者の積極的な社会参加と健康の維持増進を図るため、町民税が非課税か均等割課税の75歳以上の高齢者に対し、タクシー乗車券又はバス乗車カード(1人2,400円分)を交付する事業です。

財源内訳	
町の一般財源	136万円

●ケアプラン相談センター事業

保健福祉課介護福祉グループ

215万円

(185万円) ○

平成25年度当初予算書ページ：46・47

介護サービスを受けるために、ケアプランを作成しなければ、利用者は自己負担が高額となります。包括支援センターである社会福祉協議会がプランを作成することとなりますが、その運営に必要な費用を補助する事業です。

財源内訳	
町の一般財源	215万円

●その他高齢者福祉事業

訪問看護ステーション設置事業	保健福祉課介護福祉グループ	70万円	(70万円)	◇
老人クラブ運営費事業	保健福祉課介護福祉グループ	62万円	(62万円)	◇
緊急通報装置貸与事業	保健福祉課介護福祉グループ	40万円	(35万円)	○
介護用品費助成事業	保健福祉課介護福祉グループ	19万円	(16万円)	○
寝たきり老人等介護手当事業	保健福祉課介護福祉グループ	24万円	(24万円)	◇
健康と長寿を祝う会実行委員会交付金事業	保健福祉課介護福祉グループ	30万円	(30万円)	◇
高齢者陶芸教室事業	保健福祉課介護福祉グループ	21万円	(18万円)	○
離島等地域利用者負担軽減措置費事業	保健福祉課介護福祉グループ	5万円	(6万円)	▲
老人福祉総務管理経費	保健福祉課介護福祉グループ	2万円	(5万円)	▲
上川町中央老人クラブ創立50周年記念誌作成事業	保健福祉課介護福祉グループ	0万円	(13万円)	▲
特別養護老人ホーム大雪荘建設借入金元金補助事業	保健福祉課介護福祉グループ	0万円	(481万円)	▲
かみかわ福寿園運営費事業	保健福祉課介護福祉グループ	0万円	(474万円)	▲

(6) 障がい者（児）福祉の充実

1億6,037万円 (1億1,605万円) ○

障害者総合支援法の制定に伴い、障がい者等の自立を尊重し、生まれ育った地域、住み慣れた地域で生活ができるように、日常生活・社会生活を支援をするなど、地域の役割が重要性を増すとともに障がい者等を取り巻く環境は大きく変化してきております。

また、自らの意志で地域において、安心して暮らすことができるよう「上川町障がい福祉計画」に基づき、住みやすい環境づくり、就労支援・相談支援体制の充実、情報提供の整備など、よりきめ細やかなサービスの提供に努めてまいります。

●障害福祉サービス費事業

保健福祉課介護福祉グループ

12,321万円 (8,143万円) ○

平成25年度当初予算書ページ：50・51

障害者自立支援法に基づくホームヘルプサービスや施設入所支援などの介護給付、自立訓練やグループホームなどの訓練等給付などの障害福祉サービスを提供する事業です。この事業では、これらのサービスに係る利用者負担以外の費用について負担します。

財源内訳

国の負担金	6,161万円
道の負担金	3,080万円
町の一般財源	3,080万円

●重度心身障害者医療費助成事業

保健福祉課医療給付グループ

1,024万円 (925万円) ○

平成25年度当初予算書ページ：52・53

心身障害者家庭の福祉増進を図るため、重度心身障害者やその扶養者に対して、医療費の一部を助成する事業です。（所得制限などの要件があります。）

財源内訳

道からの補助金	385万円
高額医療費の医療保険者負担分	150万円
町の一般財源	489万円

●事業運営安定化事業

保健福祉課介護福祉グループ

352万円 (548万円) ▲

平成25年度当初予算書ページ：50・51

旧身体障害者更生施設などの特定旧法指定施設や身体障害者小規模通所授産施設などの精神障害者社会復帰施設等が、療養介護事業所などの障害福祉サービス事業等へ移行した場合に、新体系移行前の報酬水準を基準とした助成を行うことにより、新体系への移行を促進するとともに平成18年4月から施行された障害者自立支援法によって、激変を受けた障がい者施設の事業運営が円滑に進むよう支援する事業です。

財源内訳

道からの補助金	264万円
町の一般財源	88万円

●特定障害者特別給付費事業

保健福祉課介護福祉グループ

392万円 (401万円) ▲

平成20年度当初予算書ページ：50・51

所得の低い障がい者が入所施設を利用する場合に、少なくとも一定額の生活費が手元に残るように、食費や光熱水費などの実費負担の一部を軽減する事業です。

財源内訳

国の負担金	196万円
道の負担金	98万円
町の一般財源	98万円

●地域生活支援事業

保健福祉課介護福祉グループ

478万円 (442万円) ○

平成25年度当初予算書ページ：50・51

この事業は、地域で生活する障がい者の日常生活を支援する事業です。移動支援事業や日常生活用具給付事業などのサービスを提供します。

財源内訳

国の補助金	130万円
道からの補助金	65万円
町の一般財源	283万円

●障害者自立支援医療費給付事業

保健福祉課介護福祉グループ
平成25年度当初予算書ページ： 50・51

223万円

(200万円) ○

障がい者の心身の軽減を図り、自立した日常生活や社会生活を営むために必要な医療を提供する事業です。(利用者負担は医療費の原則1割ですが、所得に応じて自己負担額の上限が決められています。)

財源内訳	
国の負担金	111万円
道の負担金	56万円
町の一般財源	56万円

●障害者補装具費給付事業

保健福祉課介護福祉グループ
平成25年度当初予算書ページ： 50・51

250万円

(150万円) ○

障がいにより失われた身体機能の補完や代替するための用具(補聴器、義手、義足、車椅子など)の購入費、修理費を支給する事業です。

財源内訳	
国の負担金	125万円
道の負担金	63万円
町の一般財源	62万円

●その他障がい者(児)福祉事業

難病者援護金事業	保健福祉課介護福祉グループ	60万円	(66万円)	▲
心身障害者等施設通所交通費助成事業	保健福祉課介護福祉グループ	96万円	(108万円)	▲
療養介護医療費給付事業	保健福祉課介護福祉グループ	332万円	(156万円)	○
サービス利用計画作成費事業	保健福祉課介護福祉グループ	93万円	(61万円)	○
重度心身障害者福祉タクシー料金助成事業	保健福祉課介護福祉グループ	32万円	(34万円)	▲
腎臓機能障害者交通費助成事業	保健福祉課介護福祉グループ	20万円	(30万円)	▲
心身障害福祉管理経費	保健福祉課介護福祉グループ	364万円	(341万円)	○



(7) 社会保障制度の健全運営

1億8,795万円 (1億9,600万円) ▲

国民健康保険事業は、高齢者など疾病にかかりやすい被保険者が多く、医療費が増加傾向にあり、経済状況の低迷により安定的な国民健康保険税の確保が困難なことから、運営は極めて厳しく、一般会計からの支援が必要な状況となっております。

予防に重点をおいた医療費の適正化に努めるとともに、経済状況に配慮した受益者負担の公正化などに取り組み、国保事業の健全かつ安定的な運営を図ってまいります。

また、被保険者の健康増進や医療費の抑制を図るため、「第2期特定健康診査等実施計画」に基づき、特定健診・特定保健指導などの保健事業を推進するとともに、ジェネリック医薬品の適切な情報提供を図ってまいります。

後期高齢者医療事業につきましては、国において新たな医療制度が検討されていることから、その動向を注視しながら、住民周知と適正な対応に努めてまいります。

●後期高齢者医療事業費

保健福祉課医療給付グループ

8,203万円 (9,031万円) ▲

平成25年度当初予算書ページ：56・57

後期高齢者医療制度は、75歳以上の高齢者を対象にした医療制度です。保険者である北海道広域連合に対する町の負担金や後期高齢者医療事業特別会計に対する繰出金などの経費です。

財源内訳	
道の負担金	1,524万円
受託事業収入	66万円
町の一般財源	6,613万円

●介護保険事業特別会計繰出金

保健福祉課介護福祉グループ

6,885万円 (7,011万円) ▲

平成25年度当初予算書ページ：52・53

介護が必要な高齢者などにサービスを提供する介護保険事業に対する町の負担分の繰出金です。

財源内訳	
町の一般財源	6,885万円

●国民健康保険事業特別会計繰出金

保健福祉課医療給付グループ

3,707万円 (3,558万円) ○

平成25年度当初予算書ページ：52・53

国民健康保険事業に対する町の負担分などの繰出金です。

財源内訳	
国の負担金	140万円
道の負担金	1,045万円
町の一般財源	2,522万円



2 安全・安心で環境にやさしいまちづくり

7億2,251万円 (9億2,640万円) ▲

すべての住民が快適な生活を営むため、道路、住宅、上下水道、公園などの社会資本整備を図るとともに、既存施設の効率的な利用と維持管理を進めてまいります。

自然災害や交通災害などのさまざまな災害から住民を守り、安心して生活することができる環境をつくるため、消防・防災体制を充実してまいります。

また、快適・利便性を向上させる一方で、各種災害、防犯などのさまざまな危機管理体制を確立し、安全・安心なまちづくりを進めてまいります。

(1) 住宅環境の充実

5,021万円 (8,106万円) ▲

快適で安心な地域生活を送るため、居住環境、地域環境に十分配慮し、公営住宅の駅前C団地建設及び長寿命化事業を継続実施するとともに、陸万地区町有住宅の取得を進めてまいります。

また、住宅リフォーム制度も2年目となり、広く活用していただけるよう周知を図ってまいります。

●公営住宅ストック総合改善(長寿命化)事業

企画総務課財政グループ

736万円 (550万円) ○

平成25年度当初予算書ページ：88・89

予防保全的な維持管理や耐久性の向上を図る改善等を計画的な実施することにより、既存公営住宅の長寿命化を図る事業です。ことしは大雪団地3棟6戸の屋根の葺替えを行います。

財源内訳	
国からの補助金	615万円
町の一般財源	121万円

●陸万地区町有住宅取得事業

企画総務課財政グループ

2,702万円 (0万円) ☆

平成25年度当初予算書ページ：34・35

層雲峡・陸万地区公営住宅の老朽化が激しいことから、集合住宅を町有住宅として取得し整備します。

財源内訳	
町の一般財源	2,702万円

●住宅管理経費

企画総務課財政グループ

583万円 (480万円) ○

平成25年度当初予算書ページ：88・89

公営住宅の修繕料などの維持管理経費です。

財源内訳	
公営住宅使用料	583万円

●住生活基本計画等策定業務

建設水道課技術グループ

300万円 (0万円) ☆

平成25年度当初予算書ページ：82・83

住宅マスタープラン、公営住宅ストック総合活用計画などに基づき、上川駅前を中心とした市街地においても公共賃貸住宅の計画的な整備を行います。

財源内訳	
国からの補助金	150万円
町の一般財源	150万円

●住宅リフォーム等補助事業

建設水道課建設管理グループ

700万円 (1,000万円) ▲

平成25年度当初予算書ページ：88・89

住宅、店舗、エコ及び耐震改修、省エネ・新エネ機器、融雪槽及び浄化槽の設置、空き家の取壊しなどの工事費等に対する一部補助を行います。

財源内訳	
町の一般財源	700万円

●その他住宅環境事業

駅前C団地公営住宅取得事業

企画総務課財政グループ

0万円 (6,076万円) ▼

(2) 上下水道の充実

1億5,484万円 (1億4,281万円) ○

水道事業につきましては、収入の主たる水道使用料が人口の減少、引き続き観光客の伸び悩みにより減少の一途をたどっている現状にあります。

経営基盤の強化を図り、浄水場をはじめとする水道施設を計画的に更新していくことは喫緊の課題となっており、施設の具体的な整備計画を定めるとともに、健全経営が可能な料金体系の構築に向けて取り組んでまいります。

また、老朽化した配水管の布設替えを計画的に実施し、安全な水の安定供給に努めてまいります。

下水道につきましては、未普及地区解消のため管渠整備を進めるとともに、上川町終末処理場の長寿命化計画を進めてまいります。

また、雨水対策につきましては、引き続き実施に向けた雨水管渠詳細設計を行ってまいります。

●公共下水道事業特別会計繰出金

建設水道課水道管理グループ

1億4,693万円 (1億3,745万円) ○

平成25年度当初予算書ページ：86・87

公共下水道事業に対する繰出金です。ことしの公共下水道事業では、未普及地区解消のため、新光町、栄町、旭町の下水道汚水管工事、上川終末処理場長寿命化計画の策定、公共下水道事業雨水管渠整備詳細設計の策定などを行います。

財源内訳

町の一般財源	1億4,693万円
--------	-----------

●水道事業会計負担金・出資金

建設水道課水道管理グループ

791万円 (536万円) ○

平成25年度当初予算書ページ：108・109

水源開発対策借入金の償還に伴う水道事業に対する町の負担金などです。ことしの水道事業では、川端町南9条線道路改良舗装工事に伴う水道配水管の布設、川端町南8条線、東町東8丁目線などの布設替工事など行います。

財源内訳

町の一般財源	791万円
--------	-------

(3) 消防・救急体制の充実

3億3,090万円 (5億1,623万円) ▲

火災などの各種災害から、町民の生命、財産を守り、町民が安心して暮らせる安全なまちづくりと町民の防火意識の高揚に努めてまいります。

また、大型水槽車の更新による消防資機材の充実と複雑多様化する災害に即応できる消防体制の強化を図ってまいります。

救急業務につきましては、救急隊員の知識と技術の向上に努めるとともに、町民を対象にした救命講習会を開催し応急手当の普及と救命率の向上を図ってまいります。

また、ドクターヘリとの連携を深めるなど、救急体制の充実強化に努めてまいります。

層雲峡出張所庁舎の竣工と層雲峡地区の防災体制の強化を進めてまいります。

●消防経費負担金事業

企画総務課財政グループ

3億3,071万円 (5億1,604万円) ▲

平成25年度当初予算書ページ：88・89

上川中部消防組合の上川消防署と層雲峡出張所の人件費などの運営経費や消防団に係る経費などについての負担金です。今年度は、大型水槽車の購入、消防無線のデジタル化実施設計を行う予定です。また、層雲峡出張所の新築は、H24年度からの繰越事業により秋までには完成します。

財源内訳

町の借入金	4,920万円
町の一般財源	2億8,151万円



●小中学校等AED設置事業

教育委員会学校教育グループ 19万円
平成25年度当初予算書ページ：90・91, 96・97

(19万円) ◇

上川小学校、上川中学校と総合体育館などに設置しているAED（自動式体外除細動器）の賃借料です。

財源内訳

町の一般財源 19万円

※ AED（自動体外式除細動器）は、突然心停止状態に陥った時、心臓に電気ショックを与えて、正常な状態に戻す、誰にでも簡単に扱える医療機器です。

(4) 防災危機管理体制の充実強化

237万円 (984万円) ▲

住民の生命、財産を災害から保護し、防災の万全を期するために、情報連絡体制強化のため衛星携帯電話の配備や災害用備蓄品の計画的な整備を進めるなど、上川町防災計画に基づき危険箇所対策や防災体制づくりに取り組み、災害に強いまちづくりを進めてまいります。

公共施設における防災対策については、福祉会館の耐震化整備及び総合体育館耐震化の実施設設計を進めてまいります。

また、上川管内4市19町村が大規模災害時における物資提供や人員派遣などの相互支援を行う広域防災協定を締結し、防災体制の強化を図ってまいります。

層雲峡小学校の沢砂防事業をはじめとする、砂防・治山事業につきましては、関係機関との連携を図り、事業促進に努めてまいります。

●防災関係経費

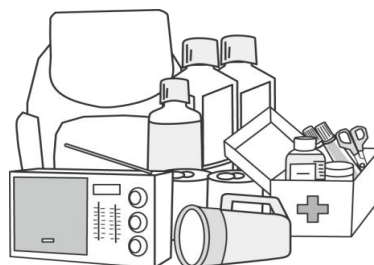
企画総務課企画グループ 198万円
平成25年度当初予算書ページ：38・39

(398万円) ▲

本年度は、衛星携帯電話、発電機などの備品を整備します。

財源内訳

町の一般財源 198万円



●その他防災危機管理体制事業

道北地方山岳遭難防止対策事業

産業経済課商工観光グループ

24万円

(24万円) ◇

道路橋梁災害復旧事業

建設水道課技術グループ

15万円

(15万円) ◇

住宅・建築物耐震対策事業

建設水道課技術グループ

0万円

(461万円) ▲

総合防災訓練事業

企画総務課企画グループ

0万円

(86万円) ▲

(5) 交通安全・防犯の推進

2,110万円 1,284万円 ○

上川町安全安心協会を中心に、防犯意識と交通知識の高揚を図り、積極的な自主防犯活動と交通安全の取り組みを進めてまいります。

また、町内会防犯灯のLED化を進めてまいります。

●町内会街灯電気料助成事業

企画総務課総務グループ 90万円
平成25年度当初予算書ページ：38・39

(79万円) ○

各町内会で管理をしている街灯の電気代に対し補助を行う事業です。

財源内訳

町の一般財源 90万円

●町内防犯灯LED化更新事業

企画総務課総務グループ 883万円
平成25年度当初予算書ページ：38・39

(0万円) ☆

各町内会の管理をしている街灯のLED化に対する補助を行います。複数年で行う予定です。

財源内訳

町の借入金 880万円

町の一般財源 3万円

●交通安全・防犯事業

町道区画線設置事業	企画総務課総務グループ	25万円	(25万円)	◇
交差点街灯設置事業	企画総務課総務グループ	48万円	(95万円)	▲
交差点カーブミラー設置事業	企画総務課総務グループ	30万円	(10万円)	○
上川町安心安全事業(交通安全協会・防犯協会)	企画総務課総務グループ	5万円	(5万円)	◇
地域安全対策関係経費	企画総務課総務グループ	1,029万円	(1,070万円)	▲



(6) 消費者生活の安定

11万円

(3万円) ▼

消費者被害の未然防止と被害者対策のため、町広報誌などによる情報提供を行うとともに、消費者相談員との連携を密にし、安全で安心な消費生活が送れるよう、旭川市と連携し消費生活相談体制の充実に努めてまいります。

●消費者生活安定事業

消費者保護対策事業	産業経済課商工観光グループ	8万円	(9万円)	▼
悪徳商法対策事業	産業経済課商工観光グループ	3万円	(3万円)	▼

(7) 環境衛生の充実

1億6,298万円 (1億6,359万円) ▲

ごみ処理につきましては、搬出量は減少傾向となっておりますが、今後においても、ごみの減量化・資源化を図り、地域住民と一体となったりサイクル運動を推進し、循環型社会の形成に努めてまいります。

し尿処理につきましては、「旭川市環境センター」へ全量を搬出することといたします。

また、害虫駆除対策につきましては、カメムシ駆除対策事業として、駆除費用の助成措置を実施してまいります。

●愛別町外3町塵芥処理組合事業

税務住民課住民グループ

6,552万円

(7,853万円) ▲

平成25年度当初予算書ページ：60・61

愛別町、当麻町、比布町と上川町が共同でゴミ処理を行っている愛別町外3町塵芥処理組合に対する町の負担金です。

財源内訳

町の一般財源 6,552万円

●し尿処理事業

税務住民課住民グループ

3,074万円

(3,197万円) ▲

平成25年度当初予算書ページ：64・65

下水道に接続をしていない家庭などのし尿を処理する際の処理場に対する手数料やし尿収集運搬業務委託料などの経費です。

財源内訳

し尿収集手数料 1,172万円
町の一般財源 1,902万円

●一般廃棄物事業

税務住民課住民グループ

4,504万円

(3,800万円) ○

平成25年度当初予算書ページ：60・61

家庭やホテルなどのゴミを収集する業務の委託料です。

財源内訳

塵芥収集手数料等 966万円
町の一般財源 3,538万円



- 上川町リサイクル等推進協議会事業 税務住民課住民グループ 473万円 (476万円) ▲
平成25年度当初予算書ページ： 60・61

ゴミ資源の有効活用などを推進するため、ゴミの減量化や資源ゴミの回収を行っているリサイクル等推進協議会に対し活動費を交付する事業です。

財源内訳	
町の一般財源	473万円

- 公衆衛生過疎対策事業 税務住民課住民グループ 304万円 (314万円) ▲
平成25年度当初予算書ページ： 60・61

公衆浴場の確保と経営の安定のため、経営に対する補助を行う事業です。

財源内訳	
町の借入金	300万円
町の一般財源	4万円



- 火葬場維持管理経費 税務住民課住民グループ 507万円 (494万円) ○
平成25年度当初予算書ページ： 60・61

火葬場の運営、維持管理業務に対する委託料です。

財源内訳	
火葬場使用料等	47万円
町の借入金	300万円
町の一般財源	160万円

- 墓地維持管理事業 税務住民課住民グループ 479万円 (6万円) ○
平成25年度当初予算書ページ： 60・61

今年度は、上川中央墓地通路簡易舗装工事及び墓地内の支障木処理などを行います。

財源内訳	
墓地使用料	2万円
町の一般財源	477万円

- 再生資源回収処理事業 税務住民課住民グループ 115万円 (115万円) ◇
平成25年度当初予算書ページ： 60・61

資源ゴミを回収し処理する業務の委託料です。

財源内訳	
リサイクル資源収益金	70万円
町の一般財源	45万円

- 害虫駆除補助金事業 税務住民課住民グループ 50万円 (0万円) ☆
平成25年度当初予算書ページ：

カメムシの駆除に対する補助を行います。

財源内訳	
町の一般財源	50万円



- その他環境衛生事業
- | | | | | |
|----------------|-------------|-------|--------|---|
| リサイクル管理経費 | 税務住民課住民グループ | 56万円 | (46万円) | ○ |
| 環境衛生関係経費 | 税務住民課住民グループ | 26万円 | (30万円) | ▲ |
| 狂犬病予防接種事業 | 税務住民課住民グループ | 6万円 | (28万円) | ▲ |
| 東雲地区水源水量調査業務事業 | 企画総務課企画グループ | 152万円 | (0万円) | ☆ |

3. 魅力と活力ある元気なまちづくり

9億3,497万円 (9億6,025万円) ▲

生産者と消費者が幅広い分野で連携し、地元の資源や生産物、人材、技術を地元で消費・活用することによって、人やもの、資金の地域循環を高め、地域経済の活性化を図る産消協働の取り組みを、息の長い運動として総合的に展開してまいります。

農業振興については、経営の安定化を図るため、安全・安心・安定した生産体制の確立、生産力の向上、基盤整備や農業者の育成などの活性化対策を進めてまいります。

商工業振興については、地域経済の活性化や雇用の拡大を図るため、商工業の振興と企業誘致を進めるとともに、地域資源を活用した新たな商品開発やPR活動を展開し、地場製品の消費拡大を進めてまいります。

関連産業のすそ野が広い観光については、旅行目的や旅行形態の多様化・個性化に対応した質の高い観光産業の創出を図るため、豊かな自然を活かした、ゆとりとうるおいが得られる魅力ある観光地づくりを進めてまいります。

(1) 農業の振興

6億9,534万円 7億5,764万円 ▲

地域の特性を活かした生産性の高い安定した農業の確立と、安全で良質な農産物の生産振興を図ってまいります。

稲作・畑作につきましては、近年、変化の激しい気象条件のなか、ほ場の排水性の向上を図るため、本年3年目となります農地改善対策事業を実施してまいります。

また、東雲地区・菊水地区の用水路改修事業を長寿命化対策として支援してまいります。

後継者対策につきましては、将来の農業を担う青年を対象に海外研修事業への助成並びに農村花嫁対策として、農村パートナー推進協議会の事業充実を図ってまいります。

畜産・酪農につきましては、経営の安定を図るため、有利な融資制度資金の導入を図るとともに、助成措置を継続してまいります。

土地改良事業につきましては、道営事業による農道豊原パイロット線改修に伴う調査の実施及び旭ヶ丘・菊水地区中山間総合整備事業採択に向けた調査を実施してまいります。

さらに、地元農畜産物の地産地消の推進と農業関係団体との協働による販路拡大に向けた取り組みとして、道内外に向けて積極的にセールスを実施し、上川ブランドの情報発信に努めてまいります。

旭ヶ丘地区活性化事業につきましては、効果的な魅力ある事業の実施母体となる「NPO法人旭ヶ丘」と連携し、レストラン及びコテージのオープン、大雪森のガーデンのプレオープンに向けた諸準備を進めてまいります。

また、センターハウスの建設など、関連する施設の整備を進めてまいります。

さらに、旭ヶ丘の特性を有効活用し、農業・商工業・観光業が連携し、まちの活性化を図ってまいります。

●旭ヶ丘地区活性化事業

産業経済課農林水産グループ

2億1,237万円 (4億1,383万円) ▲

平成25年度当初予算書ページ：70・71

平成21年度に策定した「旭ヶ丘地区活性化計画」に基づき、素晴らしい景観を有する旭ヶ丘地区を全国に誇れるような場所を目指し整備をして行く事業です。ことしは、いよいよレストランがオープンとなり、本格的な事業の展開が始まります。総合事務所の改修工事、外構工事、倉庫の建設など最終的な整備を行います。NPO法人への管理を委託することからその経費を予算化しています。

財源内訳

地域元気交付金	1,050万円
町の借入金	2,880万円
地域づくり総合交付金	200万円
町の一般財源	17,107万円

●大雪森のガーデン整備事業 (旭ヶ丘フォレストガーデン)

産業経済課農林水産グループ

3億7,198万円 (2億2,696万円) ○

平成25年度当初予算書ページ：70・71

旭ヶ丘地区活性化計画及び上川町森林・林業再生プランに基づき、森林等の自然環境を活かし、上川町民はもとより都市圏住民等が余暇を利用し、上川町らしさを強調した農村環境に親しんだ森と庭が融合するガーデンを整備します。ことしは、無料エリアの開放を行うとともに、来年度オープンする有料エリアのセンターハウスを中心とした整備を行います。

財源内訳

町の借入金	33,220万円
町の一般財源	3,978万円

●中山間地域等直接支払制度交付金事業

産業経済課農林水産グループ

5,594万円 (5,594万円) ◇

平成25年度当初予算書ページ：66・67

中山間地域における条件不利地な農用地に対し、直接支払制度により耕作放棄地の防止などの農業生産活動のほか多面的機能をさらに増進する活動に対し助成を行うものです。

財源内訳	
道からの交付金	4,143万円
町の一般財源	1,451万円

●大家畜経営体質強化資金等損失補償償還金事業

産業経済課農林水産グループ

1,364万円

(1,383万円) ▲

平成25年度当初予算書ページ：70・71

大家畜経営体質強化資金などの町が損失補償した資金に対する損失補償分の償還金です。(平成25年度まで)

財源内訳	
町の一般財源	1,364万円

●農業委員会管理経費

産業経済課農林水産グループ

542万円

(463万円) ○

平成25年度当初予算書ページ：66・67

委員会の委員報酬などの農業委員会の運営経費です。

財源内訳	
道からの補助金など	5万円
農業者年金基金からの業務手数料他	22万円
町の一般財源	515万円

●土地改良事業管理経費

産業経済課農林水産グループ

657万円

(574万円) ○

平成25年度当初予算書ページ：70・71

優良農地の確保・有効利用対策のため、土層改良・区画拡大・暗渠排水等の事業に対する補助を行う事業です。

財源内訳	
町の一般財源	657万円

●地域農業支援事業

産業経済課農林水産グループ

317万円

(316万円) ○

平成25年度当初予算書ページ：68・69

地域農業支援システムの推進を図るため、農地買い戻し事業の償還金に対する補助を行う事業です。(平成43年度まで)

財源内訳	
町の一般財源	317万円

●農業担い手対策推進事業

産業経済課農林水産グループ

49万円

(49万円) ◇

平成25年度当初予算書ページ：66・67

将来の上川町の農業を担う者のため、積極的にパートナーを見つけ、地域の活性化につなげる事業です。

財源内訳	
町の一般財源	49万円



●道営中山間総合整備事業負担金 産業経済課農林水産グループ 375万円 (0万円) ☆
平成25年度当初予算書ページ： 70・71

土地改良事業で造成をした町の管理施設などの維持や調査を行う経費です。

財源内訳	
町の一般財源	375万円

●農地・水保全管理支払交付金事業 産業経済課農林水産グループ 240万円 (284万円) ▲
平成25年度当初予算書ページ： 66・67

過疎化や高齢化が進むことによる集落機能の低下を防ぎ、農地や農業用水などの資源の保全や管理を行うために、農業生産の基礎となる農地や農業用水をはじめ農村の環境や美しい景観を、農業者だけでなく地域ぐるみで守り支えていく活動に対して支援をする事業です。(東雲地区と菊水地区が対象になります。)

財源内訳	
道からの交付金	15万円
町の一般財源	225万円

●町営牧野管理事業 産業経済課農林水産グループ 263万円 (218万円) ○
平成25年度当初予算書ページ： 68・69

町営牧野の維持管理をするための委託料です。

財源内訳	
町営牧野使用料	76万円
町の一般財源	187万円



●大雪区域畜産基地借入資金償還金利子補給事業 産業経済課農林水産グループ 120万円 (129万円) ▲
平成25年度当初予算書ページ： 68・69

大雪区域畜産基地事業参加農家の借入金に対する利子補給を行うことにより、肉用牛生産の安定化を図る事業です。

財源内訳	
町の一般財源	120万円

●旭ヶ丘地区水道施設維持管理事業 産業経済課農林水産グループ 244万円 (411万円) ▲
平成25年度当初予算書ページ： 68・69

旭ヶ丘地区の水道施設の維持管理をする経費です。

財源内訳	
水道施設貸付料	0万円
町の一般財源	244万円

●農業用施設緊急整備事業 産業経済課農林水産グループ 300万円 (300万円) ◇
平成25年度当初予算書ページ： 70・71

土地改良事業で造成した施設の維持補修事業です。菊水、東雲地区の改修に着手します。

財源内訳	
道からの交付金	0万円
町の一般財源	300万円

●その他農業振興事業

肉用牛再編対策利子補給事業	産業経済課農林水産カ°ル-ブ°	110万円	(110万円)	◇
農業経営基盤強化資金利子補給事業	産業経済課農林水産カ°ル-ブ°	76万円	(85万円)	▲
乳牛検定事業	産業経済課農林水産カ°ル-ブ°	79万円	(78万円)	○
死亡牛等処理事業	産業経済課農林水産カ°ル-ブ°	73万円	(62万円)	○
農産物消流対策事業	産業経済課農林水産カ°ル-ブ°	40万円	(40万円)	◇
大家畜経営活性化資金利子補給事業	産業経済課農林水産カ°ル-ブ°	23万円	(29万円)	▲
大家畜経営改善支援資金利子補給事業	産業経済課農林水産カ°ル-ブ°	31万円	(33万円)	▲
農業経営継続緊急支援対策事業(冷湿害対策)	産業経済課農林水産カ°ル-ブ°	12万円	(18万円)	▲
畜産経営維持緊急支援資金利子補給事業	産業経済課農林水産カ°ル-ブ°	43万円	(45万円)	▲
農業振興管理経費	産業経済課農林水産カ°ル-ブ°	55万円	(57万円)	▲
農業経営安定化資金利子補給事業	産業経済課農林水産カ°ル-ブ°	2万円	(2万円)	◇
畜産業費管理経費	産業経済課農林水産カ°ル-ブ°	4万円	(4万円)	◇
農地改善対策事業	産業経済課農林水産カ°ル-ブ°	250万円	(200万円)	○
たべもの交流館維持管理経費	産業経済課農林水産カ°ル-ブ°	236万円	(17万円)	○
飼料用稲わら収集利用推進事業	産業経済課農林水産カ°ル-ブ°	0万円	(30万円)	▲
農業公園管理経費	産業経済課農林水産カ°ル-ブ°	0万円	(541万円)	▲
農業体質強化基盤整備促進事業	産業経済課農林水産カ°ル-ブ°	0万円	(600万円)	▲
大家畜経営体質強化資金利子補給事業	産業経済課農林水産カ°ル-ブ°	0万円	(13万円)	▲



(2) 林業の振興

5,769万円 3,065万円 ○

森林資源を最大限活かした「森林のまち」として再生を図り、町の活性化に寄与する目的である「上川町 森林・林業再生プラン」に基づき、民有林の町有林化を進めてまいります。

また、森林の有する多様な公益的機能に配慮し、良質材生産や環境保全機能の高い森づくりを積極的に推進するため、間伐材や林地残材の有効活用について、関係団体と連携し取り組みを進めてまいります。

●町有林整備事業

産業経済課農林水産カ°ル-ブ° 2,428万円 (2,488万円) ▲
平成25年度当初予算書ページ：34・35

町民の生活環境の保全と良質な木材の確保を図るため、町有林の整備を行う事業です。
ことしは、間伐・枝打等32.71ha、下刈58.63ha、植栽(補植含む)8.31ha、
林道補修20,738mなどを行います。

財源内訳	
道からの補助金	760万円
木材の売払収入	310万円
町の借入金	1,220万円
町の一般財源	138万円



●森林環境活用事業(定住自立圏事業) 産業経済課農林水産グループ 3,066万円 (350万円) ○

平成25年度当初予算書ページ: 72・73

上川中部定住自立圏共生ビジョンに基づき、圏域の豊かな森林資源の魅力を発信するため、森林の保全、整備等を連携して実施する事業です。

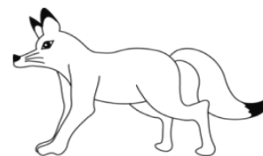
財源内訳	
道からの補助金	107万円
町の一般財源	709万円

●有害鳥獣駆除事業 産業経済課農林水産グループ 223万円 (178万円) ○

平成25年度当初予算書ページ: 72・73

生活環境や農業、林業などに被害を及ぼすヒグマや鹿などの有害鳥獣からの被害を防止するための経費です。

財源内訳	
町の一般財源	223万円



●その他林業振興事業

林業振興管理経費	産業経済課農林水産グループ	52万円	(49万円) ○
----------	---------------	------	----------

(3) 淡水漁業の振興 200万円 (202万円) ▲

飼養管理技術の向上を図り、安定的かつ計画的な生産を確保し、消費者への需要拡大並びに販路拡大により経営の安定化を図ってまいります。

●ウィルス性伝染病防疫対策事業 産業経済課農林水産グループ 70万円 (70万円) ◇

平成25年度当初予算書ページ: 72・73

環境悪化、水質汚染などによる魚病発生に対応するため、各種予防対策を実施し、健康な種苗の育成を図る事業です。

財源内訳	
町の一般財源	70万円

●その他淡水漁業振興事業

パンケフェマナイ川導水路維持管理事業	産業経済課農林水産グループ	130万円	(132万円) ▲
--------------------	---------------	-------	-----------

(4) 商工業の振興 2,194万円 3,566万円 ▲

中小企業者への各種制度資金の活用並びに町特別融資制度の利子補給を実施するとともに、商工会への助成措置を講じ中小企業者の経営基盤の安定化に努めてまいります。

また、商店街活性化対策として、地域に密着したイベント事業の支援を図ってまいります。

さらに、地場製品の販売促進につきましては、各種「食のイベント」、「特産品フェア」などに、積極的な参加促進を図るとともに、農業・商工業・観光業の産業間連携を図り、地場製品のPR及び消流対策を行ってまいります。

●商工振興事業 産業経済課商工観光グループ 1,304万円 (1,167万円) ○

平成25年度当初予算書ページ: 74・75

地域の商工業者の経営改善への相談や指導、地域内経済振興を図るため活動を行っている商工会の活動経費に対し補助をする事業です。

財源内訳	
町の一般財源	1,304万円

●グルメイベント開催事業

産業経済課商工観光グループ

180万円

(0万円) ☆

平成25年度当初予算書ページ：74・75

上川町独自の食のイベントとして、国道39号線の活性化と旭ヶ丘、市街地と連携したイベントを開催する事業です。今年度は、福島県支援のため喜多方ラーメンに出店要請を行うほか、管内の麺の競演、特産品の販売、PRを行います。

財源内訳	
地域づくり総合交付金	100万円
町の一般財源	80万円

●その他商工業振興事業

ふる里まつり負担金事業	産業経済課商工観光グループ	170万円	(220万円)	▲
町特別融資制度利子補給事業	産業経済課商工観光グループ	42万円	(30万円)	○
たべもの交流館維持管理経費	産業経済課商工観光グループ	236万円	(17万円)	○
地場産品消流対策事業	産業経済課商工観光グループ	15万円	(15万円)	◇
まちおこし推進事業事業	産業経済課商工観光グループ	5万円	(5万円)	◇
商工労働管理経費	産業経済課商工観光グループ	242万円	(262万円)	▲
上川町中小企業特別融資制度預託金	産業経済課商工観光グループ	0万円	(1,000万円)	▲
上川町勤労者住宅貸付金制度預託金	産業経済課商工観光グループ	0万円	(300万円)	▲
上川町単独融資制度預託金	産業経済課商工観光グループ	0万円	(300万円)	▲
小規模事業者全国展開支援事業	産業経済課商工観光グループ	0万円	(250万円)	▲

(5) 観光業の振興

1億4,611万円 (1億3,239万円) ○

観光産業の安定的な発展を図るため、観光客の多様なニーズに対応した魅力ある観光地づくりを進めるため、まごころのこもった「おもてなし」で歓迎できる体制を図ってまいります。

さらに、層雲峡観光協会への助成措置を講ずるとともに、関係機関・団体との連携を図り観光客誘致対策事業などの各種事業を支援してまいります。

広域観光の取り組みとしては、各協議会と連携し、道内・外及び海外へのトップセールスを実施するとともに、旭川市、北見市をはじめとする関係市町村との連携を図り、広域での観光客誘致に努めてまいります。

各種イベントにつきましては、新規事業として、遠軽町・東川町と連携した大雪山ウルトラトレイルを開催するとともに、既存イベントの充実を図ってまいります。

また、施設改修につきましては、愛山溪倶楽部の浴室などの改修を実施するとともに、各施設の適切な維持管理に努めてまいります。

●層雲峡コミュニティセンター・バーデハウス 産業経済課商工観光グループ 3,364万円 (3,991万円) ▲

管理運営等

平成25年度当初予算書ページ：78・79

層雲峡観光総合コミュニティーセンターと大雪山バーデハウス（黒岳の湯）の維持管理経費を行う事業です。

財源内訳	
入館料	1,861万円
町の一般財源	1,503万円

●層雲峡パークゴルフ場維持管理経費

産業経済課商工観光グループ

1,293万円

(1,279万円) ○

平成25年度当初予算書ページ：78・79

清川地区の層雲峡パークゴルフ場の管理業務委託料などの維持管理経費です。

財源内訳	
緑化協力金など	265万円
町の一般財源	1,028万円



●層雲峡観光協会運営事業

産業経済課商工観光グループ
平成25年度当初予算書ページ：76・77

1,410万円 (1,402万円) ○

町の基幹産業である観光の推進を図るため、観光客誘致宣伝や各種イベントの開催などの活動を行う観光協会の活動経費に対し補助を行う事業です。

財源内訳	
町の一般財源	1,410万円

●層雲峡地区活性化イベント事業

産業経済課商工観光グループ
平成25年度当初予算書ページ：76・77

1,150万円 (1,200万円) ▲

層雲峡地区の活性化を図るためのイベント、峡谷火まつり、花ものがたり、氷瀑まつりに対する町の負担金です。

財源内訳	
町の借入金	1,150万円

●青少年旅行村維持管理経費

産業経済課商工観光グループ
平成25年度当初予算書ページ：76・77

606万円 (582万円) ○

清川地区の青少年旅行村（キャンプ場）の管理業務委託料などの維持管理経費です。

財源内訳	
青少年旅行村使用料	192万円
町の一般財源	414万円



●観光客誘致対策事業

産業経済課商工観光グループ
平成25年度当初予算書ページ：76・77

883万円 (1,223万円) ▲

層雲峡温泉の話題性作りと知名度アップを図るために実施する事業に対して補助をする事業です。さまざまな集客事業を展開します。

財源内訳	
町の借入金	880万円
町の一般財源	3万円

●環境整備事業

産業経済課商工観光グループ
平成25年度当初予算書ページ：76・77

250万円 (350万円) ▲

層雲峡の園地内草刈り、公共トイレの清掃やゴミの回収などを行うための負担金です。

財源内訳	
町の借入金	250万円

●愛山溪倶楽部維持管理経費

産業経済課商工観光グループ
平成25年度当初予算書ページ：76・77

2,338万円 (565万円) ○

愛山溪の青少年の家とヒュッテの管理業務委託料などの維持管理経費です。

財源内訳	
町の一般財源	2,338万円

●層雲峡駐車場整理事業

産業経済課商工観光グループ
平成25年度当初予算書ページ：76・77

206万円 (203万円) ○

層雲峡市街地区の駐車場の整理業務委託料です。

財源内訳	
町の一般財源	206万円

●流星・銀河の滝駐車場管理事業

産業経済課商工観光グループ
平成25年度当初予算書ページ：76・77

107万円

(112万円) ▲

流星銀河の滝の駐車場の整理業務委託料です。

財源内訳	
町の一般財源	107万円

●層雲峡・大雪山写真ミュージアム事業

産業経済課商工観光グループ
平成25年度当初予算書ページ：80・81

1,312万円

(1,265万円) ○

旧層雲峡小学校の校舎に大雪山及び層雲峡の写真を展示することによって、大雪山の雄大さ、素晴らしさを観光客に理解を深め、より一層の魅力を引き出す事業です。

財源内訳	
入館料	300万円
町の一般財源	1,012万円

●その他観光業振興事業

不採算バス路線（銀泉台）対策事業	産業経済課商工観光グループ	100万円	(100万円) ◇
農業・商工・観光連携対策事業	産業経済課商工観光グループ	65万円	(35万円) ○
観光振興管理経費	産業経済課商工観光グループ	763万円	(923万円) ▲
双瀑の滝公衆トイレ管理事業	産業経済課商工観光グループ	4万円	(4万円) ◇
清川水芭蕉園整備事業	産業経済課商工観光グループ	450万円	(5万円) ○
観光用広告料	産業経済課商工観光グループ	140万円	(0万円) ☆
観光プロモーションDVD作成事業	産業経済課商工観光グループ	170万円	(0万円) ☆

(6) 雇用対策の充実

1,039万円

(39万円) ○

雇用情勢は、依然として厳しい環境にありますが、旭ヶ丘活性化事業などの実施に伴う事業者の参入による雇用拡大、産業間連携及び企業誘致による雇用の創出と安定に努めてまいります。

●上川町企業誘致事業

企画総務課企画グループ
平成25年度当初予算書ページ：34・35

1,000万円

(0万円) ☆

上川町企業誘致条例に基づき、札通商事上川工場の整備に対して必要な助成措置を行い、雇用機会の拡大と地域活性化の推進を図ります。

財源内訳	
町の一般財源	1,000万円

●雇用対策事業

上川地区連合会事業	産業経済課商工観光グループ	28万円	(28万円) ◇
上川町福祉共済会事業	産業経済課商工観光グループ	6万円	(6万円) ◇
上川中部季節労働者通年雇用促進協議会事業	産業経済課商工観光グループ	3万円	(3万円) ◇
雇用問題対策委員会経費	産業経済課商工観光グループ	2万円	(2万円) ◇

(7) 人材の育成

150万円

(150万円) ◇

持続可能なまちづくりの推進を図るためには、人材育成が欠かすことのできない重要な課題であります。町民を対象とした研修などを継続するとともに、能力開発や学習する機会などの環境づくりを進め、多様な人材の育成確保に努めてまいります。

●ふるさと創生事業推進事業

企画総務課企画グループ
平成25年度当初予算書ページ：36・37

150万円

(150万円) ◇

上川高校の高校生を対象に、国際感覚の育成と郷土への再認識を図るための海外研修に係る経費を交付する事業です。

財源内訳	
町の借入金	150万円

4. 豊かな自然環境と共生するまちづくり

3億0,481万円 (2億7,814万円) ○

大雪山国立公園のまちにふさわしい環境の整備を行ない、自然景観のうるおいを享受できる美しいまちづくりを進めてまいります。

大雪山は、いつの時代においても、いきいきと存在する「上川町のシンボル」であることから、こうした環境を適切に保全するとともに、暮らしの場、訪れる場、ふれあいの場など、わたしたちが豊かに生きるための環境として、自然と共生するまちづくりを進めてまいります。

(1) 景観の形成・自然環境の保護と活用

731万円 (730万円) ○

大雪山国立公園の雄大な自然景観に配慮したまちづくりを進めるため、地域住民と行政が景観を守り、育て、創る、協働作業を通じて国立公園にふさわしい景観形成に努めてまいります。

広域的に「美しい景観づくり」、「活力ある地域づくり」、「魅力ある観光空間づくり」に取り組むため、層雲峡・オホーツクシーニックバイウェイ運営協議会を中心に地域住民と行政が広域連携し、地域資源の活用と美しい沿道景観形成を進めてまいります。

環境への負荷を減らし、環境と共存するまちづくりを進めるため、今後も自然環境との調和を図りつつ保全に努めてまいります。

●層雲峡地区自然ふれあい利用協議会事業

産業経済課商工観光グループ

430万円 (430万円) ◇

平成25年度当初予算書ページ：76・77

層雲峡ビジターセンターの管理運営や自然学習、体験学習を進めるため、層雲峡地区を中心に自然観察講座の開催などや自然情報の収集、提供を行う事業です。

財源内訳

町の借入金	430万円
-------	-------

●高原温泉地区利用者指導等事業

産業経済課商工観光グループ

140万円 (138万円) ○

平成25年度当初予算書ページ：76・77

高原温泉地区の沼めぐりコースはヒグマの生息地にコースがあることから、利用者に対する指導業務を行い、利用者とヒグマの共存を図る事業です。

財源内訳

町の借入金	130万円
町の一般財源	10万円

●自然保護巡視事業

産業経済課商工観光グループ

153万円 (154万円) ▲

平成25年度当初予算書ページ：76・77

層雲峡地区の自然保護巡視事業に対する町の負担金です。

財源内訳

町の借入金	150万円
町の一般財源	3万円

●その他自然環境保護事業

大雪山愛護少年団事業

産業経済課商工観光グループ

8万円 (8万円) ◇

(2) 都市計画の推進

5,857万円 (8,814万円) ▲

都市公園の長寿化計画を策定し、公園の再整備を図ってまいります。

また、南町公園トイレの改築を進めてまいります。

●土地区画整理事業特別会計繰出金

建設水道課建設管理グループ

215万円 (232万円) ▲

平成25年度当初予算書ページ：86・87

上川駅周辺の土地区画整理事業を展開するための特別会計に対する繰出金です。ことしの事業は、換地処分後の清算事務です。

財源内訳

町の一般財源	215万円
--------	-------

●東2丁目通エレベーター管理事業

建設水道課建設管理グループ
平成25年度当初予算書ページ：86・87

251万円

(0万円) ☆

道道東2丁目通の陸橋化に伴い整備されたエレベーターの維持管理経費です。

財源内訳	
町の一般財源	251万円

●公園管理経費

建設水道課技術グループ
平成25年度当初予算書ページ：86・87

1,033万円

(1,862万円) ▲

各街区公園の管理業務委託料などの維持管理経費です。ことしは、公園施設長寿命化計画の策定も行います

財源内訳	
国からの補助金	100万円
町の一般財源	933万円



●南町公園整備事業

建設水道課技術グループ
平成25年度当初予算書ページ：86・87

3,805万円

(2,090万円) ○

子どもたちやお年寄りの憩いの場としての南町公園の整備を行う事業です。ことしはトイレの整備を行い一連の工事が完成します。

財源内訳	
国からの補助金	1,900万円
町の借入金	1,900万円
町の一般財源	5万円

●その他都市計画整備事業

都市計画図作成事業	建設水道課技術グループ	513万円	(330万円) ○
南2条線植栽事業	建設水道課技術グループ	40万円	(0万円) ▼
東2丁目通エレベーター整備事業	建設水道課建設管理グループ	0万円	(3,240万円) ▼
上川駅周辺地区サイン整備事業	建設水道課建設管理グループ	0万円	(1,060万円) ▼
景観審議会経費	建設水道課建設管理グループ	0万円	(3万円) ▲

(3) 道路環境の整備と充実

20,701万円

(1億6,531万円) ○

北1条線、南9条線につきましては、道路改良舗装工事を進めてまいります。

また、高原温泉道路につきましては、危険個所の解消を図るべく、調査及び概略設計に着手してまいります。

橋梁の長寿命化計画につきましては、計画策定が完了したことから、事業の推進を図ってまいります。

●町道除雪業務経費

建設水道課技術グループ
平成25年度当初予算書ページ：84・85

5,963万円

(5,332万円) ○

町道の除雪に係る臨時職員賃金や除雪業務委託料などの経費です。

財源内訳	
町の一般財源	5,963万円

●道路橋梁維持管理経費

建設水道課技術グループ 3,018万円 (2,876万円) ○
 平成25年度当初予算書ページ： 84・85

道路など維持管理に係る臨時職員賃金や道路排水清掃業務委託料など町道の維持管理をするための経費です。

財源内訳	
道路の使用料など	835万円
町の一般財源	2,183万円

●道路整備事業

建設水道課技術グループ 1,600万円 (2,000万円) ▲
 平成25年度当初予算書ページ： 84・85

町道の道路改良等を行う事業です。ことしは次の事業カ所の工事を予定しています。

- ◎南6条線トラフ布設替工事(延長120m)
- ◎西8丁目線排水溝設置工事(延長101m)
- ◎高原温泉道路護岸工事(積BL 延長10m)

財源内訳	
町の一般財源	1,600万円

●緊急整備事業

建設水道課技術グループ 600万円 (1,200万円) ▲
 平成25年度当初予算書ページ： 84・85

町道の破損等の緊急に整備を要する場合の工事費です。

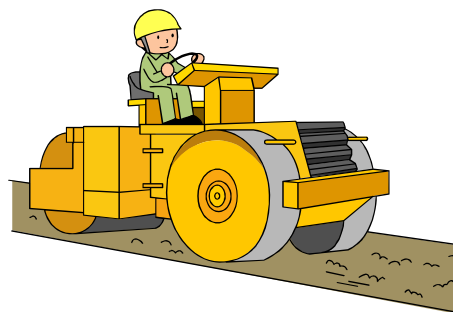
財源内訳	
町の一般財源	600万円

●北1条線道路改良事業

建設水道課技術グループ 4,100万円 (4,200万円) ▲
 平成25年度当初予算書ページ： 84・85

北1条線は小学校や保育所への通学路等として、また診療所への通院用の道路として多くの幼児や児童、高齢者の通行がある道路です。安全で快適に通行できる道路へと改良を行う事業です。ことしは、改良舗装工事140mを行います。

財源内訳	
国からの補助金	2,600万円
町の借入金	1,400万円
町の一般財源	100万円



●南9条線道路改良事業

建設水道課技術グループ 3,200万円 (46万円) ○
 平成25年度当初予算書ページ： 84・85

北海道が施工中の東2丁目通交付金工事による跨線橋化に伴い、通行上重要性が増す町道南9条線の道路改良工事を行います。ことしは、改良舗装工事100mを行います。

財源内訳	
国からの補助金	1,950万円
町の借入金	1,050万円
町の一般財源	200万円

●高原温泉道路改良事業

建設水道課技術グループ 1,200万円 (0万円) ☆
 平成25年度当初予算書ページ： 84・85

本町の主要な観光地である高原温泉へ多くの観光客や登山客を運ぶ路線であるが、急峻な沢沿いのため、再三洗掘を受けている現状にあるため、路線維持のための調査及び概略設計を行います。

財源内訳	
町の一般財源	1,200万円

●東 8 丁目線道路改良工事 建設水道課技術グループ 530万円 (0万円) ☆

平成25年度当初予算書ページ： 84・85

東町の中央墓地に通じる道路の、狹隘で車両の交差が困難なことから拡幅を行うものです。L=168m

財源内訳	
町の一般財源	530万円

●道路台帳・地籍図等事業 建設水道課建設管理グループ 178万円 (150万円) ○

平成25年度当初予算書ページ： 82・83

道路台帳の修正業務、土地基本台帳の地図データの修正業務などの委託を行う事業です。

財源内訳	
道路の使用料など	178万円

●その他道路環境整備事業

土木総務管理経費	建設水道課建設管理グループ	312万円	(327万円) ▲
橋梁長寿命化対策事業	建設水道課技術グループ	0万円	(400万円) ▼

(4) 公共交通の充実 484万円 (612万円) ▲

公共交通は、社会的弱者である子供や高齢者にとっての移動にはなくてはならないものであることから、越路線デマンドバスの運行を確保するとともに、不採算路線に対する支援をしてまいります。

また、都市間バス駅前乗り入れが、3路線増便されることから、住民の利便性の向上につながるものと期待しているところであります。

●町営バス運行経費 企画総務課総務グループ 484万円 (612万円) ▲

平成25年度当初予算書ページ： 38・39

越路線の町営バスなどの運行に係る業務委託料などの経費です。

財源内訳	
越路線バス使用料	7万円
町の一般財源	477万円

(5) 情報通信の充実 2,597万円 (1,127万円)

インターネットをはじめとする情報通信技術は急速に普及し広く利用されておりますが、現在、上川町においては、高速光インターネット接続サービスが未整備のため、高速通信の早期整備に向け、「上川町フレッツ光を誘致する会」が設立されましたので、早期の光回線整備を目指し、加入者の拡大に向けた取り組みに支援してまいります。

また、現在未開局でありますT V Hテレビ放送の中継局設置条件が整ったことから、早期開局に向け上川中継局送信設備整備事業に対する助成を行ってまいります。

●総合行政ネットワークシステム機器更新事業 企画総務課総務グループ 640万円 (919万円) ▲

平成25年度当初予算書ページ： 30・31

総合行政ネットワークシステム(職員の1人1台パソコンのネットワークシステム)の老朽化したパソコンの更新及び備荒資金組合の譲渡事業を活用しサーバ機器等の更新を図ります。

財源内訳	
町の一般財源	640万円



●層雲峡地区ブロードバンド整備事業

企画総務課企画グループ

157万円

(208万円) ▲

平成25年度当初予算書ページ：36・37

平成21年度に整備をした層雲峡地区の高速通信設備の管理などを行う事業です。また、層雲峡地区の寮などの居住者を対象とした普及促進のための施設整備に対して、補助を行います。

財源内訳	
ブロードバンド施設使用料	102万円
町の一般財源	55万円

※ ブロードバンドとは、光ファイバーやCATV(ケーブルテレビ)などの有線通信技術や、無線による加入者系データ通信サービス(FWA)などの無線通信技術を用いて通信速度が高速なインターネット接続サービスです。

●上川中継局TVH送信設備整備事業

企画総務課企画グループ

1,800万円

(0万円) ☆

平成25年度当初予算書ページ：34・35

テレビ北海道(TVH)の送信設備が整備され、上川町内においても受信が可能になります。娯楽機会の向上、情報過疎の解消が図られます。

財源内訳	
町の借入金	1,800万円

(6) エネルギーの利用

111万円

(0万円) ▼

国立公園における地熱開発の取扱いが、新たに示されたことに伴い、行政や温泉事業者などで組織する研究協議会を発足し、地熱利用に係る情報の共有を図ってまいりましたので、調査・研究を継続するとともに、地表における地熱調査の実施に向けて、国や関係機関に対して積極的な働きかけと協議を進めてまいります。

白水沢地熱利活用調査事業

企画総務課企画グループ

111万円

(0万円) ☆

5. 郷土に誇りをもった心を育むまちづくり

2億4,179万円

(2億3,749万円) ○

生涯を通じ人間性豊かな創造性に富んだ人づくりのため、住民の学習意欲の向上を図りつつ、家庭・地域・学校との連携や福祉・産業などの多様な分野が有機的に結びついた生涯学習体制の確立に努めてまいります。

さらに、地域内外との交流の拡大や歴史・文化遺産の保護・活用などを通じ、ふるさとへの誇りと愛着を醸成するとともに、地域に根ざした生活・文化の創造を育み、情操豊かな地域文化の発展に努めてまいります。

(1) 学校教育の充実

1億4,482万円

1億4,081万円 ○

「生きる力」の基本的な資質・能力は、「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」であり、それらをバランスよく育成することが重要であります。

新学習指導要領の課程に基づき適切な指導を行うとともに、学校をはじめ家庭や地域がそれぞれの役割を果たしながら児童生徒の豊かな心や健やかな体の育成に努めてまいります。

●小学校管理経費

教育委員会学校教育グループ

2,458万円

(2,321万円) ○

平成25年度当初予算書ページ：94・95

上川小学校の燃料費などの維持管理をする経費です。ことしは、児童用机(9脚)その他糸のこ盤などの備品の購入などを行います。

財源内訳	
ふるさと応援基金繰入金など	4万円
町の一般財源	2,454万円

●中学校管理経費

教育委員会学校教育グループ

2,016万円

(2,532万円) ▲

平成25年度当初予算書ページ：96・97

上川中学校の燃料費などの維持管理経費です。ことしは、会議室用椅子、ホルン、図書などの備品購入などを行います。

財源内訳	
ふるさと応援基金繰入金など	10万円
町の一般財源	2,006万円

●学校給食センター運営管理経費

教育委員会学校教育グループ
平成25年度当初予算書ページ：92・93

2,380万円

(2,258万円) ○

学校給食を提供するための臨時職員の賃金や給食センターの燃料費などの管理経費です。

財源内訳	
町の一般財源	2,380万円



●上川高等学校通学費等事業

教育委員会学校教育グループ
平成25年度当初予算書ページ：96・97

1,628万円

(1,662万円) ▲

上川高校に通学する生徒の保護者の負担軽減と間口確保のため、通学費などに対する補助を行う事業です。鉄道・バスの通学費は全額補助、下宿代は2分の1(上限月額3万円)を補助します。

財源内訳	
町の借入金	1,200万円
町の一般財源	428万円

●教員住宅建設事業

教育委員会学校教育グループ
平成25年度当初予算書ページ：90・91

811万円

(810万円) ○

平成21年度に建設をした2棟6戸の教員住宅の建設費を教職員共済組合に返済をする償還金です。(平成31年度まで)

財源内訳	
町の一般財源	811万円

●スクールバス運行経費

教育委員会学校教育グループ
平成25年度当初予算書ページ：92・93

515万円

(485万円) ○

小学校、中学校への通学用のスクールバスの委託料などの運行経費です。

財源内訳	
町の一般財源	515万円

●外国語指導事業

教育委員会学校教育グループ
平成25年度当初予算書ページ：90・91

458万円

(473万円) ▲

児童・生徒に生きた英語に接する機会を提供し、英語教育の充実と国際理解教育の推進を図るための外国語指導助手(ALT)の配置に係る経費です。

財源内訳	
町の一般財源	458万円

●幼稚園就園奨励事業

教育委員会学校教育グループ
平成25年度当初予算書ページ：96・97

571万円

(453万円) ○

幼稚園教育の普及・充実と保護者の経済的負担の軽減を図るため、幼稚園に就園する幼児の保護者に対して保育料などの補助を行う事業です。

財源内訳	
国からの補助金	133万円
町の一般財源	438万円



●学童保育センター管理経費 教育委員会学校教育課 456万円 (458万円) ▲

平成25年度当初予算書ページ： 92・93

共働き家庭などの小学生の毎日の放課後の生活を守る施設が学童保育センターです。子どもたちにとっての放課後の生活の場、学童保育センターの管理運営経費です。

財源内訳	
道からの補助金	214万円
町の一般財源	242万円

●要保護及準要保護児童生徒就学援助事業 教育委員会学校教育課 468万円 (358万円) ○

平成25年度当初予算書ページ： 92・93

経済的な理由で就学が困難な状況にある児童や生徒の保護者に対し、学用品や学校給食費などの援助を行う事業です。

財源内訳	
国からの補助金	1万円
町の一般財源	467万円

●特別支援教育事業 教育委員会学校教育課 1,468万円 (1,013万円) ○

平成25年度当初予算書ページ： 92・93

障がいのある児童や生徒一人ひとりの持てる力を高めるため、生活や学習上のつまづきを改善・克服するための支援を行う事業です。

財源内訳	
国からの補助金	9万円
町の一般財源	1,459万円

●中高一貫教育推進委員会事業 教育委員会学校教育課 250万円 (225万円) ○

平成25年度当初予算書ページ： 96・97

中高一貫教育の推進を図るため、交付金を交付し、総合学習の推進や学力向上と資格取得の支援、生徒間交流と教員の資質の向上を図る事業です。

財源内訳	
町の借入金	250万円
町の一般財源	0万円

●教育委員会経費 教育委員会学校教育課 157万円 (155万円) ○

平成25年度当初予算書ページ： 90・91

教育の機会均等、教育水準の維持向上や地域の実情に応じた教育の振興が図られるよう設置をされている教育委員会の委員報酬などの運営経費です。

財源内訳	
町の一般財源	157万円

●その他学校教育事業

町教育研究会事業	教育委員会学校教育課	94万円	(70万円)	○
事務局管理経費	教育委員会学校教育課	80万円	(57万円)	○
私立幼稚園管理運営事業	教育委員会学校教育課	80万円	(58万円)	○
中体連出場事業	教育委員会学校教育課	97万円	(72万円)	○
総合的学習等事業	教育委員会学校教育課	39万円	(39万円)	◇
部活動通学費事業	教育委員会学校教育課	22万円	(32万円)	▲
生徒指導推進協議会事業	教育委員会学校教育課	18万円	(18万円)	◇
中体連開催事業	教育委員会学校教育課	5万円	(15万円)	▲
上川高等学校教育振興対策協議会事業	教育委員会学校教育課	10万円	(10万円)	◇
公立学校事業	教育委員会学校教育課	10万円	(10万円)	◇
上川高等学校教育振興事業	教育委員会学校教育課	8万円	(8万円)	◇
町へき地複式教育研究連盟事業	教育委員会学校教育課	8万円	(8万円)	◇
北海道地区中高一貫教育研究事業	教育委員会学校教育課	5万円	(5万円)	◇
層雲峡小学校廃止に伴う交通費補助事業	教育委員会学校教育課	0万円	(3万円)	▲
義務教育振興管理経費	教育委員会学校教育課	370万円	(473万円)	▲

(2) 社会教育の推進

5,823万円 (6,380万円) ▲

第8次上川町社会教育中期振興計画の「つくろう みんなで いきいきライフ」をテーマに、町民がいつでも自由に学習機会の選択ができ、「心の豊かさ」や「生きがい」がもてるよう、社会教育事業や文化活動の推進を図ってまいります。

また、施設改修につきましては、かみんぐホール屋上防水工事を実施し、整備を図ってまいります。

●かみんぐホール管理経費

教育委員会社会教育課

4,116万円 (4,683万円) ▲

平成25年度当初予算書ページ：102・103

かみんぐホールの燃料費や休日や夜間の警備業務委託料などの維持管理を行う経費です。

財源内訳

公共施設整備基金繰入金など	1,398万円
町の一般財源	2,718万円

●図書管理経費

教育委員会社会教育課

522万円 (481万円) ○

平成25年度当初予算書ページ：100・101

生涯学習の拠点施設としての図書室の運営に係る経費です。

財源内訳

宝くじ交付金、ふるさと応援基金繰入金	190万円
町の一般財源	332万円

※ 宝くじ交付金は、オータムジャンボ宝くじの収益金を全国の市町村に対し、国際交流、芸術・文化の振興や少子高齢化対策など事業を推進するために交付されているものです。

●文化鑑賞等事業

教育委員会社会教育課

135万円 (135万円) ◇

平成25年度当初予算書ページ：100・101

芸術文化に接する機会を設け、創造性や感性、鑑賞マナーを高め、芸術と文化の振興を図る文化鑑賞事業を進めるため、交付金を交付する事業です。

財源内訳

町の一般財源	135万円
--------	-------

●公民館管理経費

教育委員会社会教育課

102万円 (101万円) ○

平成25年度当初予算書ページ：98・99

学級や各講座などの開催、生涯学習相談などを通して、身近に参加でき、学べる機会をつくり、一緒に仲間づくりや地域づくりをする公民館の運営に係る経費です。

財源内訳

町の一般財源	102万円
--------	-------



●文化講演事業

教育委員会社会教育課

100万円 (100万円) ◇

平成25年度当初予算書ページ：100・101

各分野の第一線で活躍している著名人などの講演を通じて、町民の豊かな知性と感性の涵養するため文化講演会を開催する事業です。

財源内訳

町の借入金	100万円
-------	-------

●その他社会教育事業

郷土資料室維持管理経費	教育委員会社会教育課	81万円	(92万円)	▲
図書購入事業	教育委員会社会教育課	76万円	(50万円)	○
町民文化祭事業	教育委員会社会教育課	36万円	(50万円)	▲
文化協会事業	教育委員会社会教育課	34万円	(34万円)	◇
成人のつどい事業	教育委員会社会教育課	30万円	(20万円)	○
上川町子ども会育成連絡協議会事業	教育委員会社会教育課	15万円	(15万円)	◇
生涯学習推進会議等事業	教育委員会社会教育課	10万円	(10万円)	◇
文化振興事業	教育委員会社会教育課	7万円	(7万円)	◇
コミュニティスクール運営事業	教育委員会社会教育課	7万円	(7万円)	◇
上川町生活学校運営事業	教育委員会社会教育課	3万円	(3万円)	◇
家庭教育学級運営事業	教育委員会社会教育課	2万円	(2万円)	◇
社会教育総務費管理経費	教育委員会社会教育課	530万円	(573万円)	▲
文化振興管理経費	教育委員会社会教育課	17万円	(17万円)	◇

(3) 社会体育の推進

3,874万円 (3,288万円) ○

健やかで豊かな生活を営むために、様々な機会と場所において、各々の適性や健康状態に応じたスポーツ環境を整備してまいります。

町営中山スキー場については、管理を教育委員会に移管し、町民スキー場として利用の促進に努めてまいります。

●総合体育館維持管理経費

教育委員会社会教育グループ

2,073万円 (1,078万円) ○

平成25年度当初予算書ページ：104・105

総合体育館の燃料費や休日や夜間の警備業務委託料などの維持管理を行う経費です。

財源内訳

総合体育館使用料など	323万円
総合体育館使用料など	37万円
町の一般財源	1,713万円



●水泳プール維持管理経費

教育委員会社会教育グループ

447万円 (432万円) ○

平成25年度当初予算書ページ：106・107

水泳プールの燃料費や管理業務委託料などの維持管理を行う経費です。

財源内訳

水泳プール使用料	2万円
町の一般財源	445万円

●中山スキー場維持管理経費

産業経済課商工観光グループ

384万円 (672万円) ▲

平成25年度当初予算書ページ：106・107

中山スキー場の管理業務委託料などの維持管理を行う経費です。

財源内訳

町の一般財源	384万円
--------	-------



●町営球場維持管理経費

教育委員会社会教育グループ

138万円 (217万円) ▲

平成25年度当初予算書ページ：106・107

栄町の町営球場の芝刈業務委託料などの維持管理を行う経費です。

財源内訳

町の一般財源	138万円
--------	-------

●スケート・カーリング場維持管理経費

教育委員会社会教育グループ

124万円 (141万円) ▲

平成25年度当初予算書ページ：106・107

総合グラウンドに設置するスケートリンク場の維持管理を行う経費です。

財源内訳

町の一般財源	124万円
--------	-------

●その他社会体育事業

栄町パークゴルフ場維持管理経費	教育委員会社会教育グループ	124万円	(137万円) ▲
体育館各種行事事業	教育委員会社会教育グループ	90万円	(76万円) ○
体育協会運営事業	教育委員会社会教育グループ	55万円	(55万円) ◇
クロスカントリー維持管理経費	教育委員会社会教育グループ	121万円	(106万円) ○
チビッ子少年団活動事業	教育委員会社会教育グループ	47万円	(46万円) ○
スポーツ少年団活動事業	教育委員会社会教育グループ	18万円	(18万円) ◇
上川町近隣町村少年野球大会参加事業	教育委員会社会教育グループ	3万円	(3万円) ◇
保健体育総務管理経費	教育委員会社会教育グループ	204万円	(199万円) ○
保健体育施設管理経費	教育委員会社会教育グループ	46万円	(108万円) ▲

6. みんなで創る協働のまちづくり 7億9,814万円 (8億1,411万円) ▲

まちづくりの主役は、そこに暮らす住民であり、住民の意思や意欲など、一人ひとりの持つ活力をいかし、安心して暮せるコミュニティの形成に向け、多様な主体が連携し、地域ニーズへの対応や身近な課題を解決する地域の取り組みを促進してまいります。

また、住民活動に対応した柔軟できめ細かいサービスの提供を図り、同時に、将来を見通した持続可能な自治体運営を構築してまいります。

さらに、他市町村との広域連携を推進し、行財政基盤の充実や住民の利便性向上に努め、情報を共有しながら、効果的なまちづくりをめざすため、住民とともに取り組む協働のまちづくりを進めてまいります。

(1) 協働のまちづくり 377万円 (355万円) ○

住民と行政の協働のまちづくりを推進するため、町広報誌やホームページの充実を図るとともに、ふれあいトークをはじめとする住民が参画できる機会の充実を図り、住民と行政がより密接につながるまちづくりを推進してまいります。

また、男女が互いに人権を尊重しながら責任を分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現に向けて、地域社会に根ざした取り組みを進めてまいります。

●文書広報関係経費 377万円 (355万円) ○

企画総務課企画グループ

平成25年度当初予算書ページ：32・33

広報「かみかわ」の作成と発行などに係る経費です。

財源内訳

町史売払収入	2万円
町の一般財源	375万円

(2) コミュニティ活動の推進 495万円 (394万円) ○

自治体を取り巻く状況は、高度情報化の進展、少子高齢化の進行など社会情勢が大きく変化している中で、地域主権、行財政改革などにより、公共的ニーズの複雑・多様化に対応する公共サービスの提供が求められており、行政とともに地域の問題解決に取り組むコミュニティづくりが必要になっております。

行政が地域活動を支援し、地域が創意・工夫・実践する自立コミュニティ活動を推進できるよう連携を強化してまいります。

●上川町公区交付金事業 240万円 (240万円) ◇

企画総務課総務グループ

平成25年度当初予算書ページ：28・29

町行政事務の円滑な運営と町民の意志反映を図るための自治組織、公区の活動に対し交付金を交付する事業です。

財源内訳

町の一般財源	240万円
--------	-------

●マスコットキャラクター製作事業 129万円 (0万円) ☆

企画総務課企画グループ

平成25年度当初予算書ページ：36・37

開基120年に向けて、上川町のオフィシャルマスコットキャラクターを製作します。各種イベントできぐるみやイラストカットを製作して、観光地としてのイメージアップにつなげていきます。

財源内訳

町の一般財源	129万円
--------	-------

●スマイルコンテスト事業 75万円 (75万円) ◇

企画総務課企画グループ

平成25年度当初予算書ページ：36・37

国際観光のまちとして、町民全体が笑顔で観光客や来町者を迎える魅力的な街づくりを推進し、地域及び観光振興に寄与する事業です。

財源内訳

地域づくり総合交付金	30万円
町の一般財源	45万円

●その他コミュニティ活動事業

花いっぱい会事業	企画総務課企画グループ	30万円	(43万円) ▲
上川町コミュニティ運動推進委員会事業	企画総務課企画グループ	11万円	(11万円) ◇
スローフードを楽しむ会事業	企画総務課企画グループ	10万円	(10万円) ◇
ねっとわーく上川事業	企画総務課企画グループ	0万円	(15万円) ▲

(3) 地域間・国際間交流の充実

1,365万円 (145万円) ○

姉妹友好提携を結んでいるロッキーマウンテンハウス町が開基100周年を迎えることから、訪問団を派遣するとともに、ふるさと会との交流を進めてまいります。

また、定住自立圏形成協定に基づき、福祉事業や教育振興などを旭川市と連携し進めてまいります。

●その他地域間・国際間交流事業

上川町姉妹友好協会事業	企画総務課企画グループ	4万円	(120万円) ▲
姉妹友好交流(カナダ交流)事業	企画総務課企画グループ	1,361万円	(25万円) ○

(4) 適切な行政の推進

1,599万円 (1,541万円) ○

行財政基盤の強化や個性豊かな地域社会の実現をめざす視点で行政改革を推進し、地域主権社会の担い手にふさわしい人材の育成、組織づくりや機能強化など、住民の意向を反映した行政運営の改善、事務事業の効率化に努め、住民サービスの適正化を図ってまいります。

●情報管理経費

企画総務課総務グループ 1,597万円 (1,539万円) ○
平成25年度当初予算書ページ：30・31

電子計算機を利用した事務の合理化、庁舎内外の情報共有化や行政の効率化を図るための総合行政ネットワークシステム(役場等庁内ネットワークシステム)や総合行政情報システム(住民基本台帳や町税などの管理システム)などの電算機器の管理や運営に関する経費です。

財源内訳	
町の一般財源	1,597万円



●その他適正な行政推進事業

情報公開審査会・個人情報保護審査会経費	企画総務課総務グループ	2万円	(2万円) ◇
---------------------	-------------	-----	---------

(5) 財政運営の健全化

7億5,978万円 (7億8,976万円) ▲

国が示す地方財政計画による動向を適切に把握するとともに、財政健全化法による4指標を堅持してまいります。

限られた財源の中で住民福祉の向上と持続可能な行政の推進に「最小の経費で最大の効果を挙げる」ことを意識し、財政健全化の取り組みを強化してまいります。

●長期債元金

企画総務課財政グループ 6億6,778万円 (6億8,421万円) ▲
平成25年度当初予算書ページ：108・109

町が各事業の推進のため、借入をした借入金の元金の返済費用です。

財源内訳	
町営住宅使用料など	6,378万円
町の一般財源	6億0,400万円

●長期債利子

企画総務課財政グループ 7,717万円 (9,424万円) ▲
平成25年度当初予算書ページ：108・109

町が各事業の推進のため、借入をした借入金の利子の返済費用です。

財源内訳	
減債基金繰入金など	368万円
町の一般財源	7,349万円

●その他財政健全化事業

財政健全化償還金	企画総務課財政グループ	1,027万円	(1,046万円)	▲
減債基金費	企画総務課財政グループ	7万円	(7万円)	◇
公共施設整備基金費	企画総務課財政グループ	72万円	(6万円)	○
一時借入金利子	企画総務課財政グループ	50万円	(50万円)	◇
財政調整基金費	企画総務課財政グループ	324万円	(20万円)	○
地域福祉基金費	企画総務課財政グループ	1万円	(1万円)	◇
奨学金等貸付基金費	企画総務課財政グループ	1万円	(1万円)	◇
ふるさと応援基金費	企画総務課財政グループ	1万円	(0万円)	☆



7. その他管理経費等

13億8,470万円 (12億0,694万円) ○

(1) その他管理経費等

13億8,470万円 (12億0,694万円) ○

●職員給与費

企画総務課総務グループ 9億3,765万円 (9億9,131万円) ▲
平成25年度当初予算書ページ：30・31

町長をはじめとする町の職員の給料や手当などを支給する経費です。

財源内訳	
国からの委託金等	573万円
道からの委託金等	709万円
公営住宅使用料など	250万円
町の一般財源	9億2,233万円

●議会管理経費

議会事務局 5,151万円 (5,225万円) ▲
平成25年度当初予算書ページ：28・29

町議会議員の報酬や議会運営に係る経費です。

財源内訳	
町の一般財源	5,151万円

●行政管理経費

企画総務課総務グループ 3,462万円 (3,267万円) ○
平成25年度当初予算書ページ：30・31 ※全体の端数調整あります

行政の執行にあたり各事業で計上している以外の行政全般に係る管理経費です。ことしは、職員の将来の資質向上のため、まちづくり研修費を計上しました。

財源内訳	
国からの補助金	2万円
コピー機などの印刷代	13万円
町の一般財源	3,447万円

●財産管理関係経費

企画総務課財政グループ 2,541万円 (2,208万円) ○
平成25年度当初予算書ページ：34・35

町が所有する建物の修繕料や保険料、公共用に必要な土地の使用料などの管理経費です。

財源内訳	
建物・土地貸付料	1,040万円
町の一般財源	1,501万円

●車両管理関係経費

企画総務課総務グループ 3,190万円 (2,932万円) ○
平成25年度当初予算書ページ：38・39

町が所有する公用車の燃料費などの管理経費です。

財源内訳	
町の一般財源	3,190万円

●庁舎管理経費

企画総務課総務グループ 4,542万円 (3,359万円) ○
平成25年度当初予算書ページ：32・33

役場庁舎の燃料費や夜間の警備委託などの維持管理を行う経費です。庁舎の老朽化は顕著ですが、中でも、住民の方々にトイレの利用に大変不便をかけていることから、1Fに多目的トイレを整備します。

財源内訳	
公共施設整備基金繰入金など	1万円
町の一般財源	4,541万円

●町税関係管理経費

税務住民課税務グループ 912万円 (1,043万円) ▲
平成25年度当初予算書ページ：40・41

町民税や固定資産税などの税金の課税や徴収を行う経費です。

財源内訳	
所得証明などの手数料	1万円
町の一般財源	911万円

●戸籍住民基本台帳管理経費

税務住民課住民グループ 562万円 (503万円) ○
平成25年度当初予算書ページ：42・43

戸籍や住民基本台帳などの管理や各証明書などの発行を行う経費です。

財源内訳	
道からの交付金	5万円
住民票などの証明手数料	224万円
町の一般財源	333万円

●統計調査関係経費

企画総務課企画グループ 40万円 (22万円) ○
平成25年度当初予算書ページ：46・47

国の指定統計調査などを実施する経費です。

財源内訳	
道からの委託金	38万円
町の一般財源	2万円



(統計調査員)

●職員健康管理事業

企画総務課総務グループ 360万円 (367万円) ▲
平成25年度当初予算書ページ：32・33

職員の健康診断などを行う経費です。

財源内訳	
町の一般財源	360万円

●監査委員経費

議会事務局
平成25年度当初予算書ページ：46・47

247万円 (236万円) ○

町の監査委員の報酬をはじめとする監査委員の活動経費です。

財源内訳	
町村監査委員協議会からの負担金	0万円
町の一般財源	247万円

●参議院議員選挙関係経費

企画総務課総務グループ
平成25年度当初予算書ページ：44・45

545万円 (0万円) ☆

平成25年7月に予定される参議院議員選挙の執行に係る経費です。

道からの委託金	545万円
---------	-------



●企画関係経費

企画総務課企画グループ
平成25年度当初予算書ページ：34・35

91万円 (105万円) ▲

町行政の総合的な企画調整を行う業務の経費です。

財源内訳	
道からの補助金	5万円
町の一般財源	86万円

●開基120年映像記録保存事業

企画総務課企画グループ
平成25年度当初予算書ページ：32・33

110万円 (0万円) ☆

平成26年の開基120年に向け、旭ヶ丘関連の事業などの映像記録の整備を行う事業です。

財源内訳	
町の一般財源	110万円

●層雲峡振興公社損失補償事業

企画総務課企画グループ
平成25年度当初予算書ページ：40・41

21,098万円 (0万円) ☆

(株)振興公社の解散に伴い、町が債務を補償している駐車場や引湯施設関係の借入金について、町が一度全額返済し借入や基金の取り崩しによって引き継いでいきます。

財源内訳	
町の借入金	10,000万円
公共施設整備基金	10,000万円
町の一般財源	21,098万円

●政務活動交付金事業

議会事務局
平成25年度当初予算書ページ：28・29

132万円 (132万円) ◇

議会議員の調査研究活動等の費用に対して交付金を交付する事業です。

財源内訳	
町の一般財源	132万円

●その他管理経費等

町長交際費	企画総務課総務グループ	100万円	(70万円)	○
会計管理経費	出納室	220万円	(224万円)	▲
農業所得事務事業	税務住民課税務グループ	55万円	(55万円)	◇
上川町ふるさと応援寄付事業	企画総務課企画グループ	10万円	(7万円)	○
諸費経費	企画総務課総務グループ	54万円	(54万円)	◇
町税過年度還付金	税務住民課税務グループ	100万円	(100万円)	◇
選挙管理委員会経費	企画総務課総務グループ	49万円	(48万円)	○
町長・町議会議員選挙関係経費	企画総務課総務グループ	0万円	(494万円)	▲
葬祭金	企画総務課総務グループ	40万円	(40万円)	◇
過年度過誤納還付金	企画総務課総務グループ	50万円	(40万円)	○
議長交際費	議会事務局	18万円	(18万円)	◇
原水爆禁止等世界大会参加事業	企画総務課総務グループ	20万円	(8万円)	○
自衛隊協力交付金事業	企画総務課総務グループ	6万円	(6万円)	◇
予備費	企画総務課財政グループ	1,000万円	(1,000万円)	▼

合 計 51億9,536万円 (51億0,961万円)